



# ☆ 新年明けましておめでとございます ☆



VEC関西支部会員の皆様、明けましておめでとございます。本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

さて、昨年10月の米国リーマンブラザーズの破綻以降は金融分野から自動車をはじめほぼ全産業分野に負の連鎖が生じ、世界的な景気の大規模な落ち込みの中で新年を迎えることになりました。政府も中小企業向けの金融対策をはじめ総合的な対策を打ち出していますが、昨今の政治情勢も手強い経済社会全体が混迷を深めている感があります。

ただベンチャービジネスの観点から見ますとリーマン破綻以前から我が国は構造的な諸問題に直面していました。新興市場の低迷、IPOの大幅な落ち込み、バイオブームの終焉、等々の問題が顕在化していました。これらに加え、年金・医療などの社会保障問題、格差問題、抜本的な財政・税制改革の在り方、地方分権、公務員制度、ひいては「ねじれ国会」に象徴される政治体制など、持続可能ではない様々な制度が活力の足を引っ張り、抜本的な見直しが必至の情勢でした。多くの問題が未解決な中でリーマンショックが起り、問題を一層深刻化させました。

なぜリーマンショックやサブプライムローン問題が起こったのか。これには様々な議論があらうかと思いますが、一つの見方としては国際的な競争環境の激化、技術、市場変化のスピードの加速化などの中で、先進各国では規制緩和などを積極的に進め新たな市場、産業を立ち上げようと動いてきました。金融証券分野の規制緩和による米国の金融産業の発展はまさに典型例でした。

今回の問題はそうした対応が行き過ぎて実態のないバブルが発生したことによって生じたものでした。

今後は行き過ぎた規制緩和の是正に向けバランスのとれた制度設計が行われていくものと思いますが、いわば「正・反・合」のプロセスが進む過程にあるものの、いつ「合」に辿り着くかが見えない不安定な状況が当面続かざるを得ないものと見られます。

しかし、これでグローバル競争や技術、市場の変化の動きが収まるわけではありません。各国の規制緩和、制度改正、更には主要企業のオープンイノベーションなどへの取り組みは今後とも強化されこそすれ、ブレーキがかけられることはないのです。加えて我が国経済社会においては上記のとおりリーマン以前から取り組まなければならなかった多くの構造的な問題があり、諸制度の抜本的な見直しが向こう数年内に行われざるを得ない状況となっています。

変化は必ず新たな市場もたらし、対応する産業・技術を必要とします。特にモジュール化、カスタマイズ化の進展を考えると、ベンチャー企業にとっては今まで以上にチャンス時代が待ち受けていると考えられます。

現下の状況は確かに苦しく相当の忍耐力を必要とします。しかしこうした状況をも活力の源泉に変えていけるような「柔軟性」や、ひたむきに開発努力を続ける「一貫性」を有するベンチャー企業こそが我が国全体の将来を決定づけていくことに疑いの余地はありません。本年はその試金石ともなりうる勝負の年。心より皆様のご活躍を祈念致しております。

財団法人ベンチャーエンタープライズセンター  
理事長 松村 博史

## 『アタックっていったいなんだ？』

—その1—

アタックと言っても洗剤のブランド名ではありません。

ATAC (Advanced Technologist Activation Center) という組織の話です。

財団法人大阪科学技術センターが平成13年の創立30周年記念事業として、企業を定年退職した技術者OBを集めて、その培ってきた技術知識や経験、また、幅広い人脈を生かして中堅・中小企業の支援をする高度技術者集団を組織しました。それがATAC (俗称アタック) です。

一昨年あたりから、団塊の世代が大量に定年退職を迎え、技術の継承やこれらの人々の今後の生甲斐をどうするかと言う、いわゆる“2007年問題”と称して議論されてきました。しかし、大阪科学技術センターは既に今から18年前にこのことを予見して定年退職者を活用した中堅・中小企業の支援組織を発足させていた訳です。

ATACは、この18年間でおおよそ160の中小企業を相手に支援の契約を結び、約600件の支援活動を行ってきました。160社で600件と言うことは、1社で繰り返し別の案件で依頼を受けるためです。例えば不良対策を完結した後、今度は別のラインの工程時間短縮を支援したり、5Sから始まってその次はコスト削減の依頼を受けたりするからで、ATACが信頼を受けて支援を続けてきた証拠でもありましょう。

5Sと言っても、単に職場改善のみにではなく、そこから工程改善にも繋がり、最終的には本社工場に隣接した仮倉庫が不要になり倉庫の借地代が浮いてしまったと大喜びされた例もありました。また、ある企業で、工場の増設で増産に対応しようとしているのを、工程の改善によって増設をする必要をなくし、数千億円の節約に到った例などもあります。

現在ATACでは26名の技術者OBが活動していますが、平均年齢が70歳近いというのに、みんな嬉々として中堅・中小企業に出かけて頑張っています。

企業を定年退職して、家で庭木いじりも良いでしょうが、長年培ってきた経験を生かして中堅・中小企業の役にたてる社会貢献も大きな喜びです。社長さんの満面の笑みが我々ATACとしての最大の喜びです。かつては社用車を乗り回し、秘書に雑事を頼んでいた身が、電車を乗り継ぎ、毎日、飛び回って元気に若い人たちと一緒に一生涯懸命にその会社のために努力するのは、先ず健康にもいいですし、何よりも家にぶらぶらしながら煩わしいことを言わないのをATACメンバーの奥さん方が一番喜んでおられるようです。

《以上》



コンサルティングの寸描

(財)大阪科学技術センター ATAC  
運営委員長 梶原孝生

～梶原さんのご紹介～

ATACというユニークな組織の運営委員長 梶原氏は私の大学時代の先輩で、スキーやゴルフのベテランで、製造業中小企業の技術支援をやっておられます。ご自分も松下電産におられ研究所の所長等、仕事に遊び?にご活躍されました。今後もVECとも大切なパートナーとして、連携して行きたいと願っています。

VEC関西 本田英行

## 銀行よ原点へ戻れ そして貸付業務に汗をかけ 《その2》



—ペリー来航以来米国アングロサクソン・エスタブリッシュメント（以下AEとする）にふりまわされる日本—

②今回の金融危機で各個人投資家も相当な損出をだしたと思われるが高い授業料だったと思えば投資というもの考え直すいい機会が与えられたと考えるべきです。今回は金融恐慌の序章にすぎないからです。CDSなんてもっと無茶苦茶な商品も開発した。

私の知り合いの機関投資家もこれを持ちこまれたらしいがさすがこれはリスクが高すぎると断ったようだ。今、仕事のないフリーターに保証人引き受け業のアルバイトが広がっているのを御存知でしょうか。僅かの報酬と引き換えに印鑑証明書を月何十枚渡す保証ビジネスなのだ。これの恐ろしさ言うまでもない。これの企業版に作り直し、保証能力を超えた保証を引き受け、その保証料を投機商品に仕上げたのが今回のバブルの元凶のCDSなのである。かろうじて日本の機関投資家の良心がこの商品の被害の拡大を食い止めたのか？CDSの被害は日本の機関投資家は一番少なかったと聞いている。

とにかく今回の米国の不良債権の処理に200兆円以上かかると言われ其の規模の大きさにあらためて驚く。と同時に日本が一番傷が浅いと言って国際協調、日米同盟を人質に米国経済を再建する為に発行される米ドル国債引き受けやIMFへの巨額の資金が出て行くのに身震いを覚えます。（民主党の小沢代表でさえ莫大な奉加帳が回ってくるだろうと予測している）しかしそれは失われた十年と言われた日本を建て直すために積み上げられた国、地方で1000兆円になる借金の返済と四人に一人という超高齢化社会の年金、福祉、医療に使われる金ではなかったのではないのか。

日本のバブルは企業倒産やリストラで大変な血を流し自分たちで解決したにも関わらずAEは日本、中国にそのつけを回そうとしてくるのは自明の利なのです。

大阪ベンチャー倶楽部(NPO、次世代経営者育成塾)代表幹事  
不動産兼経営コンサルタント 山口 孜



### 『私と書』

書道を始めたきっかけは、小学校2年生のころ、ちやうど家のマンションの集会所でやっていたので習い事の一つとして習い始めました。そして、



中学に入ってから部活で忙しく行けなくなり、一度止めたのですが、社会人になってから同じ書道教室にまず姉達に通い始めました。そして、姉たちの作品を見ているうちに私もあんな作品を書いてみたいと思い始め、姉達に刺激されて私も週1で通い始めました。最初は久々に筆を持つので、ぷるぷると手が震えてなかなか思うような線が書けなかったのですが、通い始めるうちに徐々にですが、スムーズに筆を運べるようになりました。また、正座をして姿勢を正して書くので足が痺れてしまい最初は大変だったのですが、続けていくうちに自然と足が痺れることもなく姿勢も良くなったように思います。また、筆を持っている時は神経を集中させるので集中力も高まったように思います。

こうして書道をやっていく中で、書道って奥深いものだなあとつくづく思います。

書く人によって人それぞれで書いた人の思いが個々に表現されます。力強さであったり、優しさであったり、その書を書いた人の思いが作品に表れて、見る人に何かを伝えようとしています。

活字ではなかなか表現できないことでも、書道によってさらにその活字の文章に色をつけてくれるような感じで人の心に伝わりやすくなったりするんだと思います。

しかし、なかなか活字を抜け出すのが難しいのです。作品を書く上でよく先生がおっしゃることは、誇張と省略が必要であるということです。普通の活字を並べるだけでは作品にはなりません。大きい字、小さい字、太い線、細い線、墨の多い部分、少なくかすれている部分といったように、それらをうまく合わせてまとまりのある作品にするということです。また、字と字の間の流れが大切であるということです。字と字の間は空白であるが字と字

の流れを断ち切っては駄目で表には出ない線が大切であるということです。

まだまだ先生のお手本がないと上手く書けませんが、いつか自分の創作で人の心に伝わる作品が書けるようにこれからも書道を続けていきたいと思っています。

### 豆知識

書道の書体には楷書・行書・草書・隸書・篆書と五体あります。

楷書—縦線が太く横線を細く、やや右肩あがりて一点一画がはっきりとした書体。現代でも日常的に使用されてる書体。

関西

行書—楷書の判読性と草書の速記性の優れた部分を抽出した中間的な書体として作られた。楷書を少しくずしたもの。

関西

草書—全体に丸みと柔らかさがある書体。隸書をさらに速記の便を図るため流動的・省略を進め、文字を連綿と繋げた。行書より前に出来た書体。

関西

隸書—文字の幅が広く、起筆・終筆に独特な筆意があり、全体的に、扁平で文字間の間隔は比較的広めに取る。篆書から発展した書体

関西

篆書—象形文字の色を濃く残す、漢字としては最古の書体で主に実用印に使われる書体

関西

奈良市在住 出口 裕弥子(雅号 弥峯)



## VECレポーターが行く!! ワンコイン・レッスン 開講中

昨年春より「何か気軽に参加でき、会社帰りの皆さんとワイワイ言いながら楽しめる時間」がVEC・関西で発足しました。



月1回、日本南京玉すだれ協会・専務理事 舟貝政夫先生を中心にワンコイン・レッスンとして「バルーン・アート」(参加費500円。1時間)を楽しんでおります。

生徒さんは現在、女性ばかりなので手先より口先の方が達者であります。細長い風船を膨らましながらかつて第一作品の「犬」からはじまり次々とステップアップし作品が増えることは大きな喜びです。

舟貝先生曰く「人も作品もバランスが第一!!」と毎回言われ練習するうちに納得させられます。「バルーン・アート」を通じて皆さんに何か役立たせたい、喜んで頂きたいと思っております。今年も毎月開講予定ですので、ご興味のある方は男女関係なく是非ともご参加下さい。お待ちしております。

(VECレポーター 濱本)

### ～VEC関西より～

◆松村理事長の年頭所感、山口さんのマクロの経済危機論、今年一体どんな年になるのでしょうか？でも、ベンチャー発展のキーワードは「変化」。社会の大変換期。今がチャンスです。じっくり考えて、次の一手を・・・(本田)

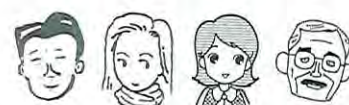
♥本年もどうぞよろしくお願ひ致します。今年の干支にちなみ「うっしっ・・・(\*^\_^\*)」と微笑むような楽しいことがいっぱいありますように。(濱本)

♣年の初めにあたり、「企業のサポーターとしてご活躍の梶原氏」「書の道を極めんとされている出口さん」にご寄稿いただきました。今年も色々な分野で頑張っておられる方々をご紹介して行きたいと思っておりますので自薦、他薦をお待ちしております。(澤村)

◆〈交流会予定〉  
2月5日(木) 野村証券株式会社 金融経済研究所 経済解析研究室長 シニアエコノミスト 西澤 隆 様



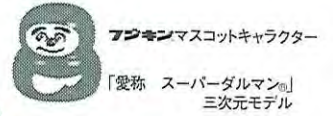
本年もよろしくお願ひ致します。 VEC関西一同



☎:06-6263-0366



## フジキンカーブグループの “だるま経営”の実例をご紹介します。 (昨2008年2月 41号に引き続いて パートV)



“だるま経営”とは、雪だるま流で積上げた、プラス指向によるフジキンカーブグループ独自の吾流経営のことです。(順序不同)

- 100年に一度の金融・経済危機について。
  - これは主にアメリカのことです。但し、これを突破すれば以後100年間は大丈夫であると言うことです。
  - 日本は63年ぶりです。大東亜戦争の荒廃から見事に復活した。そして、二度のオイルショック、ドルショック、バブル崩壊のピンチもことごとく突破した。この突破力こそ日本力です。
- '09. 小川洋史の心意機。
 

お 鬼將軍。  
が かごに載る人担ぐ人。そのまたわらじを作る人。  
わ 禍い転じて福と為す。  
ひ 貧乏人は麦を食え。  
ろ ローマに一日にして成らず、一日で滅ぶ。  
し 人時を尽くすことこそ天命なり。
- '09. 年頭の意味合わせ。( '09元旦 伊勢神宮にて )  
「古稀詣り」  
おかげさままま お伊勢さま  
感謝・厚謝 多謝・謝謝・深謝!
- フジキンカーブグループの合言葉 = 6 C H A - 9 C H A  
6 C H A = CHANGE → CHARM → CHANCE  
→ CHALLENGE → CHARGE → CHAMPION  
9 C H A = 6 C H A + CHANNEL → CHART → CHAIN
- フジキンとは、  
F → Flame 情熱 J → Jump 飛躍 K → King 第一人者 N → New 最新  
U → Undying 不滅 I → Improve 進歩 I → Idea 理想
- フジキンクリード。  
フ → 風林火山 ジ → 信用第一 キ → 義理と人情と仁義  
ン → 運の女神の前髪をガッチリ捉んで放さない。
- フジキンのCSR - 環境理念  
「地球に美しく、人に優しく、機(器)物に愛しく、  
仕事に厳しく、自分に激しく、  
社会に仁しく、人生に豊しく。」
- フジキンの春。(曲は北国の春より)
  - フジキン フジキン フジキン フジキン  
フジキン フジキン フジキン フジキン フジキン  
フジキン フジキン フジキン フジキン  
フジキン フジキン フジキン フジキン  
フジキン フジキン フジキン フジキン
  - フジキン フジキン フジキン - の  
こぶし咲くあの丘 フジキンの ああフジキンの春  
季節が都会では わからないだと  
届いたおふくろの 小さな包み  
あのフジキンへ 帰ろかな フジキンへ
  - フジキン フジキン フジキン - の  
からまつの芽がふく フジキンの ああフジキンの春  
好きだとおたがいに いいだせないまま  
別れ手てもう五年 あの娘はどうしてる  
あのフジキンへ 帰ろかな フジキンへ
  - フジキン フジキン フジキン - の  
わらべ唄きこえる フジキンの ああフジキンの春  
あにきもおやじ似で 無口なふたりが  
たまには酒でも 飲んでるだろか  
あのフジキンへ 帰ろかな フジキンへ
  - フジキンの造語、禁句、禁文字(最新の追加分です)
    - ガンバルゾ → ガンバルブ、欲バルゾ → 欲バルブ、強くバルゾ → 強くバルブ (フジキンは精密バルブメーカーです。)
    - アクション → ヨクシオン、即(速)アクション → 即(速)ヨクシオン → 即(速)シオン → 垂直ヨクシオン → 直シオン。
    - 検討 → 検定。
    - 忙しい → 急がしい又はいそがしい。
    - 常識 → 当たり前又は定石。  
(但し、拡常識、脱常識、超常識はOKです。)
    - 小さなことからコツコツと → 小さなコトからでもコツコツと。
    - 苦あれば楽あり → 苦しみあれば楽しみあり。
    - 喜怒哀楽 → 喜悲叱楽。
    - 下請け → 子請け及び横請け。
    - 天下り → 「成り下がり」も「ぶら下がり」もあり。
    - 我 → 吾。
  - '09. [第3の創業 新生7年目 第59機 ('10. 03月機)]  
全フジキン 統一年間 超クイック スローガン  
( '09年04月~12月 )  
「世界のフジキンから宇宙環境創りと利用の  
フジキンカーブグループへ」  
『創業80年全社一丸(一致弾丸)  
必死のガッツ、決死の覚悟で、第3時世界(経済)大戦を  
勝ち勝ち残れ!  
超野闘猛火牛(超牛、野牛、闘牛、猛牛、火牛)の突破力で  
垂直ヨクシオン(シェアupと超スピードup)  
サバイバル2009!!!  
Yes, we can. !!!  
フジキンカーブグループ フジキン フジキン フジキン!!!!

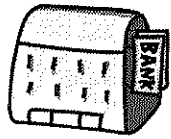
以上、“ハイテク企業フジキン物語”及び、フジキンマニュアル“人こそ財宝(財産)”から抜粋しました。皆様方から、プラス指向のご批判をお待ち致します。



フジキンソフト株式会社  
代表取締役社長 小川洋史  
合掌

注：アンダーラインの文字はフジキンの造語です。  
ンと〇で囲んだ文字はフジキンのイメージを表す文字です。

## 銀行よ原点へ戻れ そして貸付業務に汗をかけ 《その3》



—ペリー来航以来米國アングロサクソン・エスタブリッシュメント  
(以下AEとする) にふりまわされる日本—

話を急に戻しますが1853年のペリー提督の日本来航は皆さん御存知のはずですが其の上に米國東印度艦隊司令長官というのは余り知られてないと思う。これひとつついてもこの頃からAEの極東における対日研究がされていたのである。太平洋戦争の敗戦、米國流食生活の導入、貿易大国として力を付けたと思いきや360円から100円近くまで切り上げられ、金融緩和で余り返った金で米國のビルや企業を高値で買わせられ、今度はバブル崩壊後の安くなった銀行、証券を買収しそれを又高値で売却してきたこと。そして今回の東京の第二次不動産バブルを仕掛け高値がきたと思いきや一気に金を引き上げ、不動産と建設業の死屍累々の惨状をもたらしている。この60年近い歴史が物語っています。それに引き換え蒙古襲来の神風以来戦前、戦後を問わず神の国日本じゃないけど自己陶醉型日本人は余りにも対外研究とか対外情報を軽視したつけを又、払わされようとしている事に気づくべきなんです。本当の金融危機は大量に発行される米ドル債(一体日本全体でいくら保有しているのか財務省、日経新聞は発表すらしない)とこの不景気3~4年後には1000兆円なんなんとする日本国債の信用危機(テレビインタビューでも市民の声を聞いていると赤字国債の発行を次世代のつけになるから反対だなんて言っているがなにを暢気なことを言ってるのかと思う。今、生きている我々の世代につけが回ってくることに気づかない。)なのだが。我々庶民はじゃ何をすべきかと言うことですがとにかく投資という聞こえのいい言葉で上場会社でもブローカーの話でも美味しい投資話はしっかり自分で検討し身を守るか術しかないだろう。その意味でも今の低金利政策を見直し、適正金利に徐々に戻していくべきであり、「貯蓄から投資」という金融政策を見直すいいチャンスなのです。この超高齢化社会への変貌の中でGNP寄与度より高齢者の消費乗数が高くなっているのです。

(試算 1500兆の個人資産の半分が高齢者が保有しているとされている。1500×1/2×2%=15 なんとGNPの3%に相当する金融所得である。これが消費に回ればその乗数効果は?源泉税20%として3兆円、なんと消費税1.5%に相当)私が担当している中小企業の社長が「この大不況期に金利をあげるとは何事や」とお叱りを受けそうだが。もう一度投資に流れた金を貯蓄に引戻す為にも定期預金金利は2%程度に上げるべきなのです。それに1%の利鞘をのけても3%の貸し出し金利になるが個人の住宅ローンでもそれくらい払っているのだから企業経営者も頑張るべきである。その代わり手形貸し付けや代表者個人保証の免除も検討すべきである。運転資金だから返済期間は5年内などと言わず住宅ローン並みに10年以上も検討すべき。そして銀行担当者も異動が多すぎる。転勤のない貸し出し専門職も作れるはず。長い目で中小企業を見られること可能になる。銀行もなにが詰まっているかもわからない投資信託や変額年金の販売に血道を上げるのではなく、日本には世界に冠たる製造業が残されており、それを支える中小企業を育てる貸し出し業務の原点に立ち返るべきである。我々ベンチャー支援関係者も果たして20や30歳代の事業経験のない世代に億単位の返済義務のない金を任せるのが正しいかどうか。貸し出しだと慎重になるのが投資となると任せっぱなしというもおかしい話である。今回の不動産ファンドブームの中で物件も観ずにパソコン上だけで不動産を買う姿にびっくりしたものです。手を抜くにも程があります。貸し出しを通じ企業を育て雇用を広げる考えに立ち返る時期が来ているのではないのでしょうか。確かに投資商品を買うより儲けも少なく手間も地道な企業情報収集という努力も要する仕事ですがそれが銀行の仕事なのです。 <完>

大阪ベンチャー倶楽部(NPO、次世代経営者育成塾)代表幹事  
不動産兼経営コンサルタント 山口 孜

## 名古屋の正月風景と名古屋気質

関西を飛び出して早いもので間もなく3年が過ぎようとしています。日が経つにつれて思うのは、関西では季節折々の風物が大変味わい深いものであったな、ということです。こと年末年始の町の風景は「いよいよ新しい年を迎えるんだな」という高揚感で満ち溢れ、忘れがたいものとなっています。

さて、今回は私の故郷である名古屋の正月風景について綴ろうと思います。名古屋といえば、冠婚葬祭に見られるような派手な振る舞いから、さぞかし大仰な正月の迎え方をするのだろうと想像される方も居られるかも知れませんが、実際には大変地味に年末年始を過ごします。農家では30日に餅をつき、元旦に食べるお雑煮の準備をします(町中では米屋にお餅を頼むことが多いですね)。台所では御節につめる黒豆や田作りの甘い匂いが漂いはじめます。この匂いは大晦日のお昼過ぎくらいまで続き、綺麗に重箱につめられます。茶の間に家族が集いテレビで「紅白歌合戦」が始まる頃になると、出来上がった御節料理が卓袱台の中央に置かれ、気がつくとも



迎えの膳が進んでいるのです。除夜の鐘が鳴る頃には年越しの蕎麦(普段は蕎麦を食べること少ないです)が運ばれ、それを食べ終えると、みんなで近所の神社へ向かい、ゆく年への感謝と向かえる新年への期待を胸に年を越します。

元旦は、遅くまで寝ていて、昨夜の残りの御節料理(中味は補充済み)と御雑煮、御屠蘇を頂きます。御雑煮は意外とシンプルで、薄口醤油ベースの鰹出汁(味噌仕立てではないのです)に、餅は焼かずに、水菜や鶏肉(かしわ)などの具と一緒に鍋に入れて煮ます。食事がひと区切りつくと、スルメや勝栗などを食べて歯固めを行います。子供たちにお年玉をあげて、元旦の行事を終えます。その後は、子供たちと一緒に、寒空の下で凧揚げや羽根突きをしたり、家でトランプやカルタをしたり、と昔変わらぬ遊びをして過ごすのです。名古屋の町は変わりません。大きな変化を嫌う気質があるのだと思います。いつまでも「大いなる田舎」と呼ばれるのでしょうか。そこが好きなのですが...

阿部 剛久

## ◆ 台湾の結婚式に行ってきました!! (その1)

平成20年の7月20日(日)から3泊4日で台湾に行ってきました。今回の旅行の目玉は、台湾人と結婚することになった私の友達の結婚パーティーに出席すること。新婦の彼女は、私の中学時代からの親友で、非常に個性的な女性。今回の結婚も、そもそも、26歳の時に、彼女が急に思い立ってアメリカへ語学留学に旅立ち、1年半をロサンゼルスで過ごし、そこで台湾人の彼と知り合ったことがきっかけです。国際結婚というだけでも、私の感覚では大変な驚きなのに、今年の2月から、彼女はさらっと台湾へ移り、彼の両親とお姉さんとその子供たちと同居生活を始めたのでした。今回のパーティーも、1ヶ月前くらいに、中国語で印刷されて届いた赤い招待状によると、レストランを貸し切って行うスタイルで、夕方からの開始とのこと。友達からは、「日本の披露宴のように大げさにはせず、普通のレストランでご飯食べるだけやから...」と言われていたのですが、全てが未知の世界。服装は?お祝儀は?など、一緒に出席する友人と話し合っ、台湾到着後、一応失礼にならないように、日本の披露宴と同じようにドレスアップして、お化粧も濃い目にし、お祝儀も日本円で日本の相場場で用意しスタンバイ。会場になっているレストランのフロアの入り口に到着すると、ポスター大に引き伸ばされた、新郎新婦の記念写真のパネルがお出迎えしてくれ、会場も一面に赤やピンクや白のハート型の風船が浮かんでおり、きらびやかなシャンデリヤが輝いていました。会場の奥の方では、スクリーンに新郎新婦の変身写真がスライドで映されていました。台湾ならではの、チャイナドレスや、ウェディングドレスやカクテルドレスなどを着て何パターンも撮っていたもので、出席者には、縮小版のカードサイズの二人の写真が記念に配られました。

石田 千代

## ☆VECホームページがリニューアルになりました!

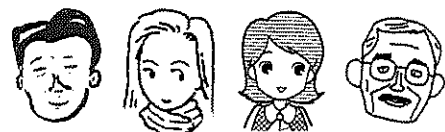
今年1月からホットな支援情報やイベント情報等を毎月ご案内いたします。関西支部の機関紙「てんこもり」や「交流会予定」も載っておりますので、是非ご覧下さい。(http://www.vec.or.jp)

### ~VEC関西より~

- ◆ 成長を続ける「フジキン」、その成長の秘密を見る思いです。IPO最短距離にある「フジキン」の小川洋史社長。VEC誕生以来の大ボスです。山口孜さん三回にわたってのサビの聞いたご意見。慎に同感。銀行は本来の姿に早く戻って、この難関を突破するパワーを貰いたいものです。(本田)
- ♥ VECのホームページに関西支部関連の記事を載せるというので、掲載や更新の方法とか、慣れるまでは大変かも知れませんが頑張ります。まだまだ新しい事に挑戦していきたいと思います!(藤本)
- ♣ 今年も恒例となりましたフジキンカーブグループ“だるま経営”のパーティVを小川社長よりご寄稿いただきました。プラス指向とユニークな発想一只々凄いです。(澤村)

### ◆ <交流会予定>

3月23日(月) 鳥取環境大学 環境情報学部  
教授 鷲野 翔一 様



☎:06-6263-0366



# 「Japan Venture Awards 2009」 の起業支援家部門を受賞!



今年度の創業・ベンチャー国民フォーラムが1月20日東京国際フォーラムにて開催され、VEC関西支部経由で応募されました進藤幸男氏が日頃のご活躍内容について評価され、多数の応募の中から栄えある「起業支援家部門・奨励賞」を受賞されました。

ご本人から受賞に関してお聞きしましたので要約いたします。

## ★今までどういうご活動をされてきましたか。

大手企業での営業経験を活かし、中小企業のために尽力したいという強い思いから、当初は「一人ビジネス」として開始しました。年間200回もの異業種交流会、勉強会等や企業OBを中心とした数々のネットワークを組織化し、また公的機関と連携した活動も検討中です。

現在16団体の運営にも携わっており、「日本営業道連盟」では師範として営業マンの育成と教育活動を行っています。

## ★当日の表彰式はどんな内容でしたか。

会場は熱気ムンムンで、すごい数の入場者でした。またメディアの皆さんも多数来ておられ、関心の高さを物語っていました。

## ★皆様へのアドバイスをお願いします。

支援の仕事は、それを受ける人と一緒になって同じ目線で方法や行動することが大事です。

教えてやるというスタンスでは関係が続きません。

## ★今後のご活躍や目標を教えてください。

大阪駅前ビル事務所での無料相談継続、財団法人等を設立し農業ビジネスの支援、大学や各種団体向けのセミナー等を通じ、世の中に役立つお手伝いや啓蒙活動をして行きたいと思えます。そしてハツラツとして夢と希望をもった若い人やシニアが増えることを願うものです。

表彰を受けられた方  
特定非営利活動法人  
商縁プラザ  
運営委員 進藤幸男氏



## 『アタック よもやま話』

### —その2—

前回、この欄で我々の組織ATAC（アタック）を紹介させていただきました。ATACとは企業の技術系定年退職者がその知識や経験を生かして中堅・中小企業の技術支援をする集団の名称です。

現在、26名が活躍し、北は北海道から南は沖縄まで飛び回り、・・・と言っていたものが最近では東はカナダから西は中国までと言いつつ換えています。

驚くでしょうがカナダの企業の日本出張所からの依頼で、メンバーがトロントまで飛んで行って品質管理の指導をしてきました。

中国の場合は、関西の企業の工場が中国に展開している場合で、2社からの依頼でした。

こうして毎日、中堅・中小企業のために駆けずり回っていますが、これは確かに健康にいいようです。

日本のモノづくり企業の実に98パーセントが中堅・中小企業と言われてます。従って日本の立つ道は何といっても、モノづくりの中堅・中小企業を確固たる発展の道に押し上げなければなりません。

我々ATACのメンバーはこのことをしっかりと認識して日夜コンサルティングに取り組んでいます

ところで、私もほぼ毎日のようにこれら中堅・中小企業の経営者の方々とお話する機会が多いのですが、経営者のスタ

イルにある種の傾向を感じます。

先日中京の3社を回りました。いずれも経済産業省の“元気なものづくり中小企業300社”に選定された実績を持つ素晴らしい企業です。

ところが判で押したように経営者が饒舌なのです。いずれも先代の築いたものを更に発展させた2代目か3代目なのですが、元気のいいこと、自己のPRにまさに立て板の熱気で、こっちが話し出す機会を全く与えられません。物静かなのですが、何とか相手に訴えたいとの思いがこの饒舌を生んでいるのでしょう。

関西の元気のいい中小企業の経営者の方々にもこの傾向がまま認められます。ある場合には創業者が闊達で会長として頑張りすぎ、後継者である現在の社長の存在が周囲から疎まれてしまっているケースもしばしば見受けられます。

真のよき経営者は聞き上手の筈です。そのほうが自分の主張を必要以上にPRするよりも、得をする情報が入ってくることの価値が大きいのです。

相手の意見に真摯に耳を傾け、相手の意見を聞きだすことに巧みであって欲しいものです。聞き上手というのはそう簡単ではありませんが、真のよき経営者としての素質のひとつとして訓練をして欲しいと思うことがよく見受けられます。

《以上》

(財)大阪科学技術センター  
ATAC運営委員長 梶原孝生

## 白浜のアドベンチャーワールド知っていますか?

私は、昨年(2008年)の8月より、アドベンチャーワールドでお世話になっています。当園は、昨年(2008年)の4月で開園30周年を迎え毎年多数の方がご来園されております。

JRで天王寺-白浜間、特急で約2時間、車では大阪市内から高速道路(阪和道)が南紀田辺まで出来上がっており、吹田JCTから当園まで約2時間半の距離に位置しております。東京からでは、JALで(毎日3便)羽田-南紀白浜間 約70分のフライトです。

当園は、海の動物・陸の動物・遊園地が備わった世界でも数少ない、全世代の方が楽しめるふれあい体験型テーマパークです。驚くような運動能力を持ちトレーナーとの素晴らしいライブを披露しているイルカの仲間達、日本一の繁殖数を誇るチーター、8種類の繁殖に成功したペンギン類、ジャイアントパンダ(現在7頭)の他にも様々な動物(145種 1550頭羽)に会うことが出来ます。

昨年(2008年)の9月13日には、ふたごのパンダが誕生し(梅浜/メス 永浜/オス)冬休みから園内のパンダランドにてご覧いただけます。現在体重は8kg~9kgぐらになり、わんぱく盛りです。



(2008年12月17日撮影)

アドベンチャーワールドでなぜそんなに多くパンダの繁殖に成功するのか?とよく聞かれるのですが、それは白浜の環境がパンダに適していること、紀伊半島の豊かな森林を源に、澄んだ空気、ミネラル豊富な水、良質の竹がパンダの食住を保証しこれらすべてが繁殖に成功した原因かと思われまふ。

「人間と動物と自然とのふれあい」を永遠のテーマとし、これからも来園されるお客様に動物の魅力・すばらしさ・感動以上の感動を与え伝えていくことを使命にしています。是非一度御来園下さい。

株式会社 アワーズ アドベンチャーワールド  
営業部 芝田正義

## ◆ 台湾の結婚式に行ってきました!! (その2)

それにしても、250人くらいが入れるスペースに日本と同じようにテーブルが埋め尽くされており、「普通のレストランで食事」の想像を超える華やかさ。新郎新婦に聞くと、台湾では300人くらい呼ぶのが相場らしいけれど、新婦側の親戚が日本からあまり来られないから、合計250人くらいになり規模は小さいうちに入るとのこと。新郎の友人が15人くらい、新郎の会社の上司や同僚が30~40人、あとは、新郎も会った事のない母の従兄弟の家族など、かなり遠い新郎側の親戚も呼んでいるとのこと。新婦も、私たちがびっくりしたのは、新郎の会社の得意先の人の子供たちも来ていたことです。めでたいことは、誰でもいいから、みんなでお祝いしたらいいじゃないかという考えなのではないでしょうか。招待状は出すけれど出欠はとらず、飛び入りで参加してもOKらしく、料理も少し多めに用意しているようです。日本とは違って、1人1人に食事が運ばれるのではなく、中華テーブルに料理が運ばれ、そのテーブルを10人程度で囲んで回しながら取り分けるスタイルなので人数が減ったり増えたりしても特に問題はないようです。

会場の豪華さの次に驚いたことは、出席者の服装です。「しまった…」と思い、立ちすくんでしまったくらい、日本人の私たち2人は浮いていました。ほとんどが普段着。新郎新婦のアメリカ留学時代のメキシコ人、韓国人、アメリカ人の友人たちは、日本人ほどあれこれ着飾ってはいないけれど、台湾人ほど普段着ではないきれい目な服装で座っており、日本の披露宴のように席札はなかったため、私たち日本人もそのテーブルに着席し、異国種なテーブルとなりました。

会場内の端の方に、赤い台帳と赤い封筒が山積みになっているコーナーがありましたが、それがお祝儀のようで、赤い包みで渡すのが台湾や中国では一般的で、お祝儀は大体日本

円で6千円から1万円くらいが相場とのこと。突然現れたおじさんが、小さなステージらしき場所で挨拶を始めました。とても早口の台湾語で、異国種のテーブルでは、意味を理解できるはずもなく、パーティーがスタート。後で新郎新婦に尋ねると、親戚のおじさんらしく、2人の馴れ初め等を紹介していたようです。そのまま大皿で食事が運ばれ団欒の開始。中華テーブルをクルクル回しながら、おいしい台湾料理をいただきました。




(筆者 右側)


大きなロブスターや、フカヒレスープ、北京ダックのようなものなど、どれもボリューム満点で食事に夢中になってしまいました。

石田 千代

\*\*\*\*\*



**VECレポーターが行く!!**  
今も並ばなあかん? ~「堂島ロール」



行列のできるお店「堂島ロール」の近況をウォッチングしてきました。(お店の名前は「モンシュシュ」で若い綺麗な女性オーナーです)

不況の中でも衰え知らずのスイーツ!!やはり女性、特に主婦たちの間で人気になると広まっていくのも早いようです。堂島ロールもTV番組のお土産として紹介されあつと言う間に大人気となったケーキです。

初めてお店に行ったときは長蛇の列でびっくり!それでも頑張って並びました。食べてみて並ぶのも納得です。

平日にもかかわらず、並ぶ人達の中にはスーツ姿のサラリーマン男性が多くいました。一人で3本4本と買う人、女性たちへの3時のおやつでしょうか。

ちょっとしたきっかけで、人気店になる可能性はあるのですが、やはり人を魅了する商品づくりや仕掛けなど経営者はすごい努力と工夫をされていると思います。





人気店になったら経営者は嬉しい悲鳴かもしれませんが、働いているパティシエたちは朝早くから夜遅くまで寝不足のうれしい?悲鳴を上げているということも覚えておきたいものです。

最後に「並ばずに買える方法」

いろいろ考えてみましたが、やはり予約が一番!堂島ロールの場合1本からでも予約が出来ます。受取り当日の追加購入は並ばなくてもOK!でした。あのふんわり感、思い出したら食べたくなりました。

~VEC関西より~

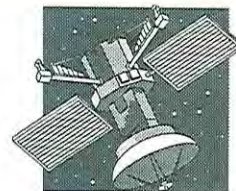
- ◆ 国際太陽電池展を見に、東京ビッグサイトに行ってきました。凄いい熱気で、大企業や中小企業。皆明日に向かって大行進です。ベンチャーも未来のエネギービジネスに参入するのは“今”ですぞ。(本田)
- ♥ 私的ですが4月から実生活に役立つ勉強をテーマに女性の有志で「サークル」を開始しようと今スタッフで意気込んでいます。活動により女性の個性を十分に発揮してメンバーの皆さんが何かの発見をして頂きたいと思っております。皆様の応援よろしくお祈りします。(濱本)
- ♣ 全くの異業種へ就かれました芝田様からアドベンチャーワールドの魅力をご紹介いただきました。先日受賞されました進藤様と共に今後のご活躍を期待いたします。(澤村)
- ◆ (交流会予定)
  - 4月9日(木) 大阪コミュニティ・ツーリズム推進連絡協議会 <課外交流会> チーフプロデューサー 茶谷 幸治 様
  - 4月27日(月) 三井住友海上火災保険株式会社 大阪中央支店 京橋第一支社 インシュアランス コンサルタント 脇本 裕正 様

☎:06-6263-0366



## 東大阪人工衛星プロジェクトは どこへ行くのか?



ご存じのとおり、本年1月23日午後0時54分、東大阪宇宙開発協同組合が製造した「まいど1号」を搭載したJAXAのH-IIAロケット15号機が、種子島宇宙センターから打上げに成功しました。東大阪のクリエーションコアでは、打ち上げの瞬間を見ようと多くの方々が集まりスクリーンを食い入るように見つめていました。

当社も長期間、東大阪宇宙開発協同組合の組合員の末席に名を連ねていました。（現在は脱会手続き中です。）

思い起こせば組合設立当初、資金援助が得られなく当時の青木理事長（株）アオキ代表取締役から依頼され、当社の会議室を無料で組合の事務所として数ヶ月間お貸ししたことがあります。連日夜遅くまで、時には徹夜をしてNEDOなど各方面提出する書類を作成されていたことが昨日のように思い出されます。

さて、「まいど1号」が成功したことが東大阪にとってどのような影響を与えるのでしょうか。結論から言えば、現状のままでは「打ち上げ花火一発成功！」で終わってしまう可能性が大きいと言えます。組合を設立した際に、その理念として『夢で始まり、情熱を結集し、こころ豊かな社会を創る』という言葉が掲げられました。

東大阪は、町工場が密集しており、若い人にとっては「夢」があまりにも無い町だと思います。この絶望感に似た雰囲気打破するために人工衛星プロジェクトが始まったと理解しています。

「人工衛星を作る」ことで、若者を町に定着させ、産業の活性化を図ることが目的でした。人工衛星を研究開発している間は、大学院生、大学生などの若い人たちが多く集まり必死で協力したと聞いています。しかし、プロジェクトが終わってしまうと元の静けさに戻ったように感じます。このまま終わってしまったらせっかく盛り上がりしてきた雰囲気が冷めてしまいます。

このようなプロジェクトは継続することが大事であり、継続してこそ、本当に「もの作り」を目指す若者が魅力を感じてくれる町になると思います。一旦中断すると技術が散逸し、次回立ち上げる時は、また一からの出直しになります。

現在、人工衛星のプロジェクトを継続させるために、様々な団体が活動していますが、実際に動き出すにはまだまだ時間がかかり実現可能かどうか解りません。本来ならば「まいど1号」を完成させた経験のある組合が中心となり更にステップアップした計画を実行して行かなければならないとは思いますが、組合の力不足は否めません。初代理事長の青木氏が、大阪大学大学院河崎善一郎教授と協同で「有限責任事業組合航空宇宙開発まいど」を設立されています。この事業組合にプロジェクトを是非継続して貰いたいと願っています。

いずれにしても、「まいど1号」の完成が東大阪を少しだけ明るくしたことです。子供たちが宇宙に対して夢を抱いたことは間違いないと思います。人工衛星が、東大阪だけでなく、大阪の産業に成長することを願っております。

最後に、現在も地球を回っている「まいど1号」には、10センチ四方のステンレス製のプレート4枚が取り付けられています。プレートには組合員の会社名とロゴマーク、協力して頂いた各種団体の名称とロゴマーク、また人工衛星を作るために寄付して頂いたサポーター会員約2500人の名前が刻まれています。当社の名前とロゴマークも刻まれており、宇宙を回っています。少し夢のある話だと思いませんか。



（人工衛星に乗っているプレート）



新和商事 株式会社  
代表取締役 森下喜郎

## ◆『夏山の雲に想うこと』

—その3—

今は殆ど登山をしていませんが、大学時代には体育会の山岳部でした。学部は工学部（現在は理工学部）でしたが、誰かに学部は？と聞かれると、『山岳部です』と答えて煙に巻くほどでした。

その頃はまだ海外の遠征が認められていなかった時代で、長野県の北アルプス、山梨県、長野県にまたがる南アルプスが主戦場でした。まだ黒部ダムの建設される前で、夏山での黒部の源流を遡った黒部平を這い上がる雲や、槍ヶ岳の北鎌尾根の積乱雲、冬の厳しい後立山連峰の縦走など、思い出は尽きません。冬の雪崩の怖さも忘れられませんが、夏の湧き上がった雲が発達しての目の前の落雷も恐怖の極致でした。しかし、冬の稜線に張ったテントに猛吹雪で一週間も閉じ込められ、たまたま移動してきた移動性高気圧で雲が切れ、地吹雪の中から這い出した青空に、『よし！出発だ！』と奮い立ったときのことなどは忘れられない思い出です。

夏の高原で、下のほうから雲が高原に這い上がって沸いてくることがあります。

『いよいよ来るぞ』とその準備していると、音もなく（当然ですが・・・）湧き上がった雲に包まれてしまいます。数分前までは真夏の快晴にじりじりと焼かれ、遠くの太陽に反射した真っ白な積乱雲を眺める穏やかな夏山は、その途端、がらりと変わって気温が急激に下がり、風も出てあたりは薄暗い霧に包まれた世界に変わります。さっきまでの穏やかな世界はどこへ消えたのかと日本中が悪天候の中にあるような錯覚に襲われます。どう想像し

てもこれがこの雲の塊のなかだけという意識にはなれず、日本中が悪天候と感じてしまうのです。

このときに慌てて移動すると、まったく方向を間違えて正常なルートを逸脱し、場合によっては遭難という悲劇もままあることです。じっと、こらえて慌てることなく待つことが肝要です。

1時間も待って雲が移動して晴れてくると、今迄の荒れた真っ暗の世界が嘘のようにまた穏やかな夏の快晴の青空に戻ります。この雲の塊に入らなかった他の登山客にとっては想像も出来ない世界があったわけです。

皆さんもこれと同じような経験をお持ちでは有りませんか？住宅街の朝、穏やかな暖かい朝なのに、一面の深い霧。交通機関も動けなくなるほどの視界不良。これが晴れると一面の青空が待ち受けていると知っていても、その場に居ると世界中が悪天候と錯覚してしまうほどの光景です。

我々のビジネスの世界でも同じような状況が屡々見受けられます。今の状況がこの雲の中と捉えることも重要なときがあります。雲の中で慌てるのではなく、雲の外にはまったく違った世界があることを忘れてしまうのです。雲の外に出れば明るい真夏の太陽が照りつける世界が繰り広がっていることを知り、慌てないことが大切でしょう。

今こそ大きな世界を、広い識見で、大所高所からの視点をもって凝視する訓練を痛感します。

〈完〉

（財）大阪科学技術センター  
ATAC運営委員長 梶原孝生

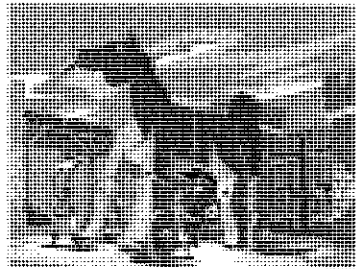
## 「トルコへ旅して」 <その1>

### 1. ロマンに魅せられて

火山活動で推積して溶岩や火山灰が長い年月をかけて侵食されて出来た奇岩郡、奇観のキノコ岩の連なるカッパドキア、一面が真白い石灰棚の温泉が広がる魅惑的な美しさを放っている「綿の城」、いわゆるパムッカレ。

ホメロスの叙情詩イーリアスに書かれた「トロイ戦争」の舞台として有名なトロイの木馬。これらのロマンに魅せられてトルコに旅をしてきました。

一度見てしまえば、「まあ、こんなものか」と、それほど期待した程の感動は受けなかった。が、それなりに良い観光ではあった。近年はバックミュージック付でこれらの観光地がハイビジョンテレビで映像化されているので期待があまりにも大きすぎたのかも知れない。



### 2. トルコの現状

第一次世界大戦後、国土が列強に分割されて17分の1に縮小した。現在のトルコ共和国は、かつてのオスマントルコ帝国の輝きはない。政教分離で近代ヨーロッパ法の採用により近代化に努めてはいるが、多民族で複雑な重層的混血と混住の歴史を繰り返してきたことによる複雑さ故の苦勞が多いと思われる。

第二次世界大戦後は、旧ソ連に南接するという事で反共の防波堤として西側世界に迎えられNATOに加盟出来たが、最終目標のEUへの加盟は未だ出来ていない。99%がイスラム教徒であることが大きなネックになっているのではないかとと思われる。クルド問題、キプロス問題等々あろうが、いまだにビサンチン帝国と対峙した200年に渡る十字軍の戦いのDNAが西側諸国に残っているのかも知れない。西側ヨーロッパの国益中心の外交、厳しい世界情勢の中で生き抜きを図る強かな外交を見せられた。日本の外交とはチト違う。

イランやイラクやアフガニスタンを舞台とした、イスラム原理主義者の動きが報道され、イスラム教は暴力的で怖いものだと認識する者が多数であるが、トルコで見たイスラム教徒である町の人々からはまるで違う宗教心の篤い、優れた温かみのある民族ではないかと感じた。

ホームレスは1人も居ないようだ。日本よりはるかに貧しい国であるがモスクが食と住については面倒をみているようだ。

イスラム教で言う信者たちからの「喜捨」によるものだ。

日本のお寺さん、宗教家は忘れてしまったのかな？

(有) エス・ブイ総合研究所 山口義彦

ンプルに中華料理を囲んで、テーブルをみんなで回して、話をして過ごす会でした。私はそんなスタイルが彼女に合っているように思え、新しい家族の温かさを感じられ、また私自身も楽しく過ごせて、とても充実した時間を過ごせました。

このパーティーでまた一層私は台湾が大好きになりました。

(完)

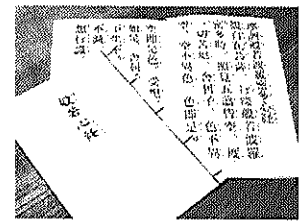
石田 千代



## VECレポーターが行く!!

ホテルで写経・・・都心で「空」を感動!!

最近、女性の中で静かなブームの「写経」という言葉をよく耳にする。私自身も数回「般若心経」を写経した経験はあるが基本的なことはよく知らない。そこで、「写経」について私なりに調べているうち「ホテルで過す写経のひとつ」という言葉が目にとまった。



早速、参加希望し開催場所はリーガロイヤルホテル・クラウンルーム。講師は薬師寺・村上執事長、参加者は全員で約100名位（大半は女性）でやはり人気をうかがえるなど思いつつ時間どおりに始まった。般若心経の知識、お写経の意義などを教えて頂き写経を開始。大勢にもかかわらず静寂さの中で皆さん一心に、筆をすすめていく。最後の行に「為」という文字の下に自分の願い事を書くことから写経のはじまりと教えて頂き、その後一文字、一文字書くことで気持ちを静め書き終えた。しかし、一つのことこんなに精神が集中したのは久々で時間が短く感じられるのが不思議であった。お写経は般若心経の「空の心」の世界である。空とは「かたよらないところ こだわらないところ とらわれないところ ひろく ひろく もっとひろく これが般若心経 空のころなり」と功德が説かれており、私自身日々見えない「感性」というものを自然に感じたような気がした。

写経が終了した後は村上執事長のお話があり、その日の写経は奈良、薬師寺に納経し永代供養していただけるそうである。

普段あまり感じたことのない憐とした気持ちを大切に個人でも引続き一卷、一卷写経しようかと思う。又、この様な機会があれば是非とも参加したいし皆様も「空」の世界を体験してみませんか。

VECレポーター 濱本

## ◆ 台湾の結婚式に行ってきました!!

日本の披露宴では、新郎新婦の家族が一番遠い席についていたりするものですが、台湾では、主役の2人を、お互いのそれぞれの家族が包むように同じ円卓を取り囲んで一緒に食事をしていました。その姿から、台湾の人々が、家族を大切にしている様子を強く感じ取れました。

新郎のおばあさんたちがいて、お互いの両親がいて、姉たちや甥っ子姪っ子に囲まれて言葉は通じない中でも楽しく笑いながら同じ中華テーブルを回しながら食事をとっている彼女を見た時、あの子はこうやって新しい家族の一員としてやっていくんだなあとしみじみ感じてしまいました。

それが私の目にはとても温かいものに映りました。その後、お互いの両親と一緒に立って乾杯をし（お酒があまり飲めないため甘い麦茶で執り行われたらしいですが）、各食卓を2人と一緒に両親ともどもで挨拶して回り、食事と歓談が続き、あとは、日本と同じようにブーケトスがあり、新郎新婦が退場し、出口でキャンディーを配るという流れで終了。

日本の結婚式や披露宴で行うような感動を呼ぶ演出や誓いのキス、新郎新婦からの挨拶やご両親からの挨拶もなく、シ

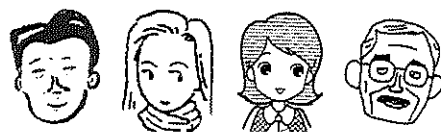
### ～VEC関西より～

◆ 相変わらず、魅力ある記事、ご協力有難うございました。今月号は森下さんの「まいど一号」のお話。何とか二号三号と続けて欲しい物です。また、梶原さんの山のお話。私も山登りは趣味ですが、何とかこの暗雲、早く飛び散って欲しいものです。山口さんトルコのお話、続きが楽しみです。石田さん、濱本さんよかったですよ。(本田)

♥ トロイの木馬、実際に見ることが出来たら、あの映画の場面が目には浮かぶ事でしょうね。羨ましい限りです。(藤本)

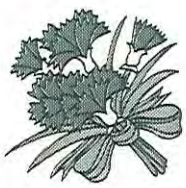
♣ 4月は新入社員、新入学など新しいスタートの時期です。VEC関西のスタッフとして新しい企画やテーマに挑戦して少しでも皆様のお役に立ちたいと思っております。引き続きご協力よろしくお願ひ申し上げます。(澤村)

◆ 〈交流会予定〉  
5月21日(木) ストラテジック・デザイン・イニシアティブ(株)  
森辺 社長 様



☎:06-6263-0366





# 「地域の資源とは何か、 地域の可能性をどう引き出すか」 ～りそな銀行のコラボレーションプロジェクト-REENAL～



我々の「銀行」というイメージを変える着眼点で企業・メディア・地域行政・大学等との連携をプロデュースし「銀行の究極のCSR（企業の社会的責任）」を追求しながら着実に成功されている「りそな銀行」発「※REENAL（リーナル）プロジェクト」を法人ソリューション営業部 アドバイザー・藤原 明様からご紹介頂きました。

※（REENALとはりそな銀行の「RESONA」と地域をあらわす「REGIONAL」の造語です）

## ★「REENAL プロジェクト」を簡単にご説明ください。

一言で言えば「りそな銀行」が複数の協働者(企業・地域など)とのコラボレーションによりマーケット創出・産業創造・地域活性化をプロデュースするという事です。従来の「銀行」としての機能だけではなく、いかに企業や地域のポテンシャル(潜在力)を引出し、「いいもの」を共に創り出す・それがREENALプロジェクトの使命だと思っています。

## ★なぜ「銀行」がこのようなプロジェクトを企画されたのですか。又その中で一番印象深いことは?

能動的に景気回復を創造するために、企業連携・産学連携・地域連携・官民連携で、地域を活性化するのは、銀行の究極の社会的責任であり、ダイナミックにそんなことができる銀行の「立ち位置」は本当に魅力的だなあ、としみじみ思います。さまざまな連携の中では、「表現者」としてのクリエイターの活躍の場も提供できています。そういう意味では、常に新しい才能を発掘しているよりよいアーティストを育てている「FM802」との出会いは大きかったですね。

★このプロジェクトにより2007年に米務省から「インターナショナル・ビジター・リーダーシップ・プログラム」に招待された藤原さんですが、海外プログラムで再認識したことは?

同様な活動をしている方々と意見交換できるよい機会でした。米国には企業の寄付行為に対する大幅な税制優遇など、企業の社会貢献活動へのモチベーションを引き出す仕組みがありますが、現在の日本では同じ仕組みを持ち込むことは無理です。やはり、企業のモチベーションは企業活動自体ですから、企業活動と社会貢献活動を両立させるような企画を展開することが自然だと思います。まさにREENALが目指しているものですね。もし、日本でこのモデルが定着すれば、日本発の世界標準になるかもしれない!という評価を意見交換の中でいただいたことは嬉しかったですね。

## ★今後の「REENALプロジェクト」の計画をお聞かせください。

今では手掛けた施策が300以上ですが、このプロジェクトの原点は大阪天満宮の「朱印つき証書ケース」です。「りそな銀行」の地盤の1つである「大阪」発の地域活性化モデルとして全国に広げていきたいですね。



## 大阪証券取引所の上場サポート

～今とこれから～ <前編>

上場サポートを中心に熱心な活動をされている岡野 豊様(大阪証券取引所・市場企画本部・上場サポートグループ・グループリーダー)から、日頃企業が関心の高いテーマの一部についてお話を頂きました。

★ 我が国の取引所の起源は江戸時代に当時経済の中心地であった大阪に設けられた米穀取引所に遡る。大阪証券取引所は明治11年に株式会社組織として証券等の売買取引を開始。

その後会員組織、株式会社化を遂げて平成16年に「ヘラクレス」上場。

昭和58年には「新第二部制度市場」を創立するなどベンチャー育成にも注力してきた。

★ 大阪証券取引所の役割は有価証券の売買、市場デリバティブ取引を行うために必要な市場を開設し、公益及び投資者保護に資するため、有価証券の売買等が公正・円滑に行われるように運営すること。自主規制機関として自主規制機能を強化する一方で、上場に関する相談や、公開

前・公開後のサポートなどのサービス拡充にも取り組んでいる。

★ ジャスダックとの統合は来年の秋に予定しており、統合されるとヘラクレス上場企業170社、ジャスダック926社(昨年12月末現在)合計約1,100社の企業集積となり国内新興市場IPO件数におけるシェアは約70%となる。その存在感や企業メリットも高まると思われる。

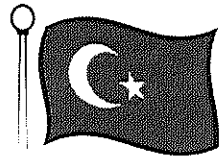
## <新規上場に関するQ・A>

Q: 内部統制制度など企業の上場コストがアップしているという企業からの声もありますが・・・

A: 現状四半期開示やJ-SOXなどの制度が施行されコストがかかっている点もあろうかと思えます。しかし乍ら制度による効果として管理面の充実や組織力の向上など企業の実力や信用力も付くことになるとも思えます。例えば東証二部の上場会社が売上規模に合わせて内部統制の整備を簡略化されたという記事が出ていたように、企業の実態に即した整備も考えて行くことも必要です。

(談) 次号へ

## 「トルコへ旅して」 <最終回>



### 3. 歴史教育について

“こんにちは” “こんにちは”と目をパチクリした可愛い少女達が声をかけてくれた。イスタンブールのトプカプ宮殿の中でのこと、少女達（14、5才？）が先生の引率で見学に来ていたのであろう。日本人の私達を見つけて挨拶をし寄って来て一緒に写真を撮りたいとの申出、驚くと同時に嬉しくなった。パチパチとスナップを撮ることになった。話には聞いていたが、こんなに親日的で親愛の情を見せてくれるとは思っていなかった。少女達は社会科の授業の一環としてオスマントルコ帝国時代の86カラットのダイヤ、エメラルドをはじめ込んだ黄金の短剣など財宝の数々の見学に来ていた。たまたまラッキーにも同席したことによるものだ。

日本について彼女達は小学生の頃、歴史教育の中で和歌山県串本町沖合でのトルコ海軍の軍艦エルトゥール号遭難事件について教えられる。その時の日本人を高く評価し、敬意の念を持つようになったようです。どこかの国のように反日教育をガンガン行なうとどうなるか？橋下知事が教育の大切さを声を大にして発信しているが、まさに子供の頃の教育の重要性を痛感した次第です。特に歴史教育の重要性を感じる。いくら国政のトップ同士が首脳会談を行なって友好、友好を叫んでもダメ。どこかの国の反日教育や、戦後日本の自国民に真実の歴史を教えることをしない教育制度では、真の国際友好は出来ない。前述のトルコ海軍の遭難事件など大人でも知る人は少ないのではないか。

### 4. 結び

イスタンブールではブルーモスク、グランドバザール、エジプトバザール、そしてアジアと西洋の間を流れるボスポラス海峡のクルーズは圧巻。古代遺跡では、エフェッスの古代都市遺跡が見ものだ。ローマ時代の円形競技場、アメリカの連邦議会議事堂のルーツと言われるケルスス図書館など一見の価値がある。しかし紀元前3000年からの遺跡の残るトロイはまだ未発掘のまま残されている。最近では韓国にヒュンダイの資金援助で進められているようだが、まだまだこれからとの感じである。眠れる遺跡はまだ山ほどある。タクシーは殆どがヒュンダイ、トヨタも進出しているがこれからだろう。軽工学中心で繊維・衣類の輸出大国ではあるが、農業の比重が高い。40%は農民だ。金属・鉱物資源に恵まれ、原油天然ガスの採掘もこれからだ。国土は日本の倍、経済の発展はまだまだのようだが、大きな可能性を持つトルコではないかと思われる。

現在、大成建設がアジアとヨーロッパを結ぶ海底トンネルを建設中であります。インフラの整備に日本は多大な貢献をしており、トルコ市民の期待も大きい。観光客は、年間ドイツからは350万人、日本からは13万人と聞く。

トルコから見れば“ガンバレ！ガンバレ！日本”もっと観光に来て下さい、と言うところだろう。

旅を終えて日本に帰り、前中川財務大臣の「あの…ふう…オバマせい…」のテレビニュースを見た。こんな状態ではトロイの遺跡ではないが、いつか東京も大阪もその内に古代遺跡になってしまうのか、と不安を覚えた。

(有) エス・ブイ総合研究所 山口義彦

### 続・拗ね者年金生活者の

## “偏見・曲解・暴言ブログ” <上>

まず現状を分析し、次に方向性を探ることに。

\* \* \*

悪家老と回船問屋の越後屋。「越後屋、そちも悪よのう」「いえいえ、ご家老さまこそ…」 「…ふふふふ」。こんな風ですか、昨今の状況は。それにしても、稀にみる悪人相ですね、リーマンのCFOは。豪勢な邸宅も奥さん名義にしてしまったとか。こんな国をお手本にしたお陰で、弱肉強食を是とする、ひどい社会になってしまいました。「儲けて何が悪いんだ」（どこかのファン）とか、派遣労働者を「怠けてるからだ」とか暴論を吐いたりして。何だったんでしょうかね、「規制緩和」や「構造改革」とやらは？グローバル化を声高に叫んで突き進んできたのに。そう言えば、懺悔していた学者の著書が宣伝されてました。少し驚きましたが、読む予定はありません。百貨店を中心とする流通業界は総崩れ。頼みの輸出産業もガタガタ。自動車までも。低金利を続けて円安誘導し、労働分配率を低下させ、損益分岐点を引き下



げてまで輸出にシフトしたのに（「てんこもり」07/10～11）。

市場原理主義を超える「私情」原理主義が蔓延し、政治も経済も二世、三世を含めて「クローニー」（縁故・取り巻き・利権を共にするもの）中心。究極のインサイダーでやりたい放題。労働組合まで既得権維持に汲々。派遣法に共産党を除く全政党が賛成したとか（私の無知も恥ずかしい）。品格のない人たちも「ピンカク、サンカク」と喧しい。かって経済一流、政治は三流と揶揄されましたが、今はそれ以下です。内部留保・配当・役員報酬の大幅増に対し、労働分配率は低下（「てんこもり」07/10～12）。「個人」セクターから「企業」セクター、「公的」セクター（＝財政難）、さらに「海外」への「所得移転」が進んだことに根本原因がある、と考えております。（次号へ）（09/2/21）

OHSマネジメント 代表 羽世田敏四郎



## VECレポーターが行く！！

夕陽燦爛の坂のまちを歩く

～西方浄土の聖地・夕陽丘へ～ VEC課外交流会（H21.4.9）

初夏のような日差しの中30名を越える参加者と、大阪コミュニティ・ツーリズムのベテランガイドの方の案内で桜満開の天王寺公園から茶臼山・一心寺・・・と坂のまちを歩きました。他にも楽しそうなコースが色々あります。その後、普茶料理の老舗「阪口楼」で普茶料理を頂き、歩きの疲れも癒され大満足でした。天王寺の真ん中に老舗料亭があるとは大阪人でも知らない方々が多いと思います。一度探訪されてはいかがでしょうか。

※（普茶料理とは五色五法で炊き上げ仕上げていく中国式の精進料理です）  
<大阪コミュニティ・ツーリズムお問い合わせ>

（財）大阪観光コンベンション協会 TEL 06-6282-5930



### ★「中小企業緊急雇用安定助成金」をご存知ですか・・・

生産量が減少し事業活動の縮小を余儀なくされた中小企業事業主がその雇用する労働者を一時的に休業、教育訓練又は出向をさせた場合に手当若しくは賃金等の一部を助成される場合があります。詳しくは下記へお問合せ下さい。

ハローワーク事業主支援コーナー内 大阪労働局雇用助成金窓口  
TEL 06-6346-7181（新阪急ビル8階）

### ～VEC関西より～

◆倒産や企業の統廃合など暗い話が多い中、VECに関係が深いエンジェル税制利用による投資が、08年前年比で四倍に増えたとか…まだまだ健全なベンチャーや、個人投資家も沢山おられるようで、不況の年こそベンチャーの活動の場があることを再確認しました。頑張れ ベンチャー！！（本田）

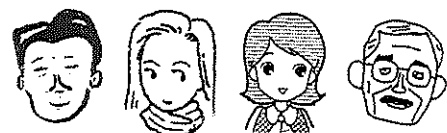
♥皆様、ゴールデンウィークはどうお過ごしでしょうか。私は友人その他総勢10名で「讃岐うどん弾丸ツアー（？）」制覇のため四国へ上陸いたします。さてどんな珍道中が待っているのでしょうか。（濱本）

◆大阪証券取引所「上場サポートグループ」と、りそな銀行「法人ソリューション営業部」様から日頃熱心に取組んでおられる活動や業務について伺いました。これからもご活躍を期待します。羽世田様は是非現役続行され引き続き辛口のコメントをお願いします。（澤村）

（交流会予定）

6月12日（木） 近畿経済産業局 創業・経営支援課長 福崎 文伸 様

6月29日（月） Xarts株式会社 代表取締役 和田 昌之 様



TEL:06-6263-0366



## シンクロニシティ



現在社会は貧富や能力など、一人ひとり格差があり、近年この格差は段々大きくなっているように思います。然し、人間生まれたときからそんなに不平等なのでしょうか？

「人は皆、神に生かされている。生まれたときから、人生のプログラムは決まっているのだ。」という人がある。本当だろうか？「それなら、なにも苦労して努力する必要はない」しかし、それを信じ込んで働かず、苦労を重ねる人の人生もまた、初めから決まっているのかもしれない。

「あなたはどう思いますか？」

私は思います。そんなの本当にわからない。しかし自分の人生を努力して切り開き、自分がイメージするような生き方をしたいと願っている。

さて、この度、ある先輩から「君は自分が立ち上げた仕事や趣味をいろいろ持っている。その原点は何ですか？ その秘訣は？」と聞かれて、シンクロニシティを思い出した。

「21世紀、シンクロニシティはどんどん起こり、それが時代を引っ張っていく」シンクロニシティとは偶然の一致とか単に偶然と理解した方がいいかもしれない。つまり、「21世紀は偶然が世の中を支配する。」ということか。

「21世紀は混沌の時代で、原因と結果が一本の線でつながらない。誰も予測できない時代だ」と言われています。でも、もともと、人間の行動はすべて偶然に支配されているともいえる。偶然の出会いが人生を変える。第一、我々がこの世に生まれてきたのも、全く偶然だし、結婚相手も生まれてくる子供もすべて、ほとんど無に近い確率から生まれ、切っても切れない関係になる。

前置きが長くなったが、私といろいろな仕事や趣味との出会いも、全く偶然から生まれたとしか言いようが無い。例えば趣味の水彩画である。以前から山歩きが好きで、一人で比良山とか比叡山などを登っていたが、もっと高い山に行きたくなった。だが、一人で登る自信がなく、たまたま山の雑誌で、山の絵を描く会が北アルプスで企画され、それに参加することにした。おそらく、山登りの途中、絵を描くのだから、その間休める。

しかし、実際はそうゆかなかった。あまりに山が美しく、中学校以来の水彩画だけど、描いているうち、興味がでてきた。絵とは、幾何学だ。バランスだ。

それがきっかけで、全く思いもしなかった絵を描くようになった。今から30年も前のことである。もちろん、当社が、風洞や風速計の開発を手がけるようになったのも、同じような偶然からである。

チャンスは誰にでも均等に予期しない時に訪れる。それを捕まえるか、逃がしてしまうのか、それはまた、その人の運命なのだろうか。

ここで、私の理解していることを披露しよう。

人は、自分のイメージ。即ちこうなりたい、こうしたい。例えばこんなものを開発して、こうして売りたい。とイメージしたとしよう。そうすれば、自分の願いにぴったりの偶然が訪れたとき、それにいち早く気づき、それを自分のものに出来る。

然し其の目的意識が漠然としていたら、見過ごしてしまう。従って、其の意識が自分の潜在意識まで昇華したとき、あだかも神から与えられたように、チャンスが自分に降り注いでくる。そうです、現在はシンクロニシティの時代です。

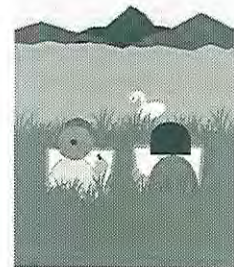
それを、十分に活用しましょう。

私は毎朝神棚に水を供え、神にお参りしています。其のとき、誓うのです。

この仕事を成就するために、こうします。とか・・・

読者の皆さんもやってみられたら如何でしょうか？ 凄いシンクロニシティが起こるかも・・・

VEC 関西支部長・本田工業 株式会社  
代表取締役 本田 英行



## 大阪証券取引所の上場サポート

～今とこれから～ <後編>

Q：上場した企業の具体的なメリット・デメリットの事例はありますか。

A：創業者利潤や資金調達以外でのメリットは「知名度アップによりビジネスチャンスが増えた」「外部からの情報量が増えた」「M・Aで買って欲しいという案件が来るようになった」「社員のモラルアップや責任感が強くなった」、デメリットは「M・Aに対する危険性」「経営者の自由度の制限」「管理コストの増大」などが挙げられております。

Q：新規上場基準が厳しくなっていますが・・・

A：上場基準が厳しくなっているわけではありませんが、実質審査基準においては、架空循環取引や食品産地偽装等、社会問題化した事項を確認する必要もあり、確認するポイントが増加しているのは事実です。取引所の確認ポイントの増加に伴い、監査法人、主幹事証券も同じスタンスで確認ポイントが増加しているものと思われまます。ただ、厳しい条件をクリアすることで組織力や経営力の強化につながると思っています。上場はゴールでなく手段と考えますが、今は市況低迷とそれに伴う業績低下のダブルショックです。早急な回復を祈っています。

Q：上場サポートや証券市場の活性化についてどのように取り組んで行かれますか。

A：例えば上場指向企業の掘り起しやサポートについては商工会議所など他の機関とも積極的に連携して行き、上場企業を増やし活力が出ることを実現したいと考えます。またすでに上場されている一部、二部の企業に対してもインサイダー取引やコンプライアンスについて研修サポートするなど応援しています。

Q：これから上場を考えている企業経営者にアドバイスを・・・

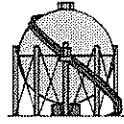
A：まず企業のビジネスモデル（将来成長計画、会社の位置づけとビジョンなど）と足元の業績を固めることがポイントです。同時に月次で予算・実績管理が出来ている事や組織づくり・人事体制も早めに準備が必要です。また、三六協定、社会保険の現状点検や反社会的勢力の排除なども重要な項目です。そして主幹事証券や監査法人とも連携して着実な準備をお願いします。

なお、何かございましたらお気軽に担当までご相談下さい。

大阪証券取引所・市場企画本部  
上場サポートグループ・グループリーダー 岡野 豊

## ＜ご期待下さい。大阪ガスを！＞ <前編>

大阪ガスカスタマーリレーションズ（略称：OGCR）の倉橋です。



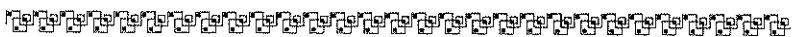
大阪ガスのグループ会社の一つです。

今回、「てんこもり」に執筆することになり、何を記載すべきか迷いましたが、わたくしの現業務のご紹介とVECとの関りの経緯ならびに会社の現状を紹介させていただきます。OGCRの中にコールセンター事業部があり、大阪ガスの総合窓口の業務をこなしています。大阪ガスをご使用いただいている約690万戸のお客さまのお問合せ窓口です。ここで働いているコミュニケーターは、ガスの開栓、閉栓、工事、料金の問合せ、ガス器具の使用方法、ガス器具の修理等基本的な知識をもって対応しています。分からないケースで困った時にはわれわれ2次受付者がバックアップしています。何といたってもガスに関しては安全が第一です。その点はきちんち教育されています。場所は、京セラドーム大阪の横と京都市ササキパークの2ヶ所にあります。今回はVECスタッフの方にもドームシティガスビル（京セラドーム横）をご覧ください。

さて、わたくしがVECの会合に参加させて戴いてから約25年になります。早いものです。その当時から、本田支部長さまにはいろいろとお世話になりっぱなしです。それまでは、大阪ガスで家庭用ガス器具の商品開発部門に在籍していましたが、大阪ガス自身は製造メーカーではありませんので、上司に『製造メーカーに向向してガス器具の開発・設計・製造・資材の調達を勉強したい。』と申し入れました。そうすると、当時塚にあったターダガス器具へ出向となりました。同時に、大阪ガスの新分野開発部藤井次長（当時）のご紹介でVECに参加させて頂きました。さて、ガス器具のトップメーカーはリンナイさんです。リンナイさんは本社が名古屋市にあります。そのリンナイさんの協力会社さん（中部地区）を調べさせて頂き、大変参考になりました。協力会社さんの部品の製造品質、コスト、納期が優れています。聞くと自動車の仕事とガス器具の仕事が半々と言う事。当時からトヨタさんの看板方式が著名でした。その影響も大いにあると感心しました。VECに参加されている企業のオーナーさまに、部品の製造や代替品について直接お伺いし、教を請いました。大変ありがたかったです。ターダガス器具は陽栄製作所と合併し、（株）ハーマンとなりました。わたくしの出向期間は5年でした。帰社にあたり、上司から、どこでも希望のところに任せると言われました。家庭用ガス器具に携わる前は、業務用・工業用のガス販売も経験していました。今までに経験が無かったのは、サービス部門です。上司はサービス部門の苦勞をされていた方です。なりと承は頂けませんでした。が、そこまで言うならと本社のサービス部門に配属になりました。どこか会社もサービス部門は苦勞が付きものようですね。

この続きは、また次回に。（次号へ）

大阪ガスカスタマーリレーションズ コールセンター事業部  
マネジャー 倉橋 有三



続・拗ね者年金生活者の

## “偏見・曲解・暴言ブログ” <中>

オバマ大統領の経済再建策が可決しました。報道によれば、総額の36%が中間・貧困層への減税です。さらに貧困層への住宅テコ入れも。「市場」は否定的（09/2/19時点）ですが、国家に対する「信頼」を取り戻そうとする「理念」は理解できます。我が国でも、相も変わらず、財政金融政策への過剰依存が目立ちます。

国債の利払いを抑え、ドルとの金利差を維持するという「属国」政策の結果が、今日の状況を招いたのに。時流に乗り、したり顔で解説する輩の多さにも辟易します。やれ大恐慌だ、処方箋は云々と喧々諤々。政府紙幣の大量発行という奇策を喧伝する人達も（ハイパーインフレにする気か！）。草野豊巳。私の知る範囲では、数年前から鋭い警告を発している。金融危機の構造的な根深さを指摘し、鳥瞰できる人です。世界のヘッジファンドに精通しており、指摘も具体的です。

私見では、年金制度や雇用などが大きく揺らぎ、セーフティ・ネットも機能不全となって「国家社会」に対する不信感が高まっています。「共に生きる」より「競って争う」ことにシフトしているため、見事なまでに巧妙かつ狡猾に分断されています。世代、地域（都市・地方）、異性、学歴、大企業VS中小企業、公務員VS民間、健常者VSハンディを背負った者、正社員VS派遣社員・等など。この不信感を根底から一掃する政策が求められます。あらゆる既得権を見直し、社会のシステムを組み替え、「痛み」を分かち合いながら、「共に生きる」社会を再構築する必要があります。今こそ「フェア」「アンフェア」の意味を再確認すべきです。それが可能になって初めて、一人ひとりが自立回復に向けて頑張れるのではないのでしょうか？デンマーク、ノールウェイ、フィンランドなど北欧3カ国も含め、ヨーロッパの知恵に学びましょう。ラテンアメリカにも（佐野誠の指摘など）。

我が国は、四方を海に囲まれ、狭い国土ながら山河や四季など自然環境に恵まれています。さらに固有の伝統や文化を積み重ね、優れた「モノづくり」の知恵や技術を発展させてきました。ハードとソフトの融合も得意です（「てんこもり」08/7～9）。東京の大田区や東大阪に代表される、名も無い（志の高い）中小企業や家内工業が、日本経済の底辺を支えています。例えば、宇宙飛行、ジャンボ機、新幹線などハイテク技術は、これら中小零細企業の協力が不可欠であることは、広く知られる

ようになりました。希望の兆しも見えます。派遣切りに反対し、連帯して戦うという組合も出てきました。大きな犠牲を払いながら、他人のためにNGO、NPOに身を投じる若い人たちの存在も頼もしい。ノーベル賞の輩出も嬉しい出来事です。私個人は、土地・水・空気など自然環境は、公共財と考えています。人間を「商品」と見做す考えにも断固反対です。教育・医療・福祉といった「いのち」に関わる領域の商品化にも反対です。次世代にツケを回さないため、禍根を残さないために、「徹底的な情報公開」と「透明性の確保」、タックスペイヤー（納税者）の自覚と自立が必要と確信しております。（07/10～12再掲）

（※5月号の6行目CFOをCEOに訂正いたします）

OHSマネジメント 代表 羽世田鉦四郎



## ◆一名名古屋市民が見たトヨタショック



3月23日国土交通省から2009年1月1日時点の公示地価が発表された。それによると、全国の商業地の下落率上位10位内に名古屋市の9地点が入り、かつて名古屋駅前超高層ビル「ミッドランドスクエア」の建設が進んでいた2005～06年に、商業地の上昇率で全国10位内に名古屋市の8地点が占めていたことを考えると、名古屋経済の元気玉も過去のものとなりつつある。偶々、先日久し振りに乗ったタクシーの運転手は、「従来の不況は下りのエスカレーターのようにジワジワと来たが、今回は昨年後半からエレベーターの急降下のような」と言っていた。その原因は、マスコミ等によると「サブプライム問題」でも「リーマンショック」でもなく（遠因ではあろうが）、「トヨタショック」であると報じられている。確かにトヨタ及びトヨタ系関連会社では出張禁止、交際接待削減の指示が出ている由。その影響は中部国際空港から錦三のネオン街にまで及んでいる。また、豊田市では、法人市民税が前年度当初予算比▲426億円の16億円となり、▲96.3%になった。実に40年前、1969年の水準である。

ところで、かつて本欄で「名古屋経済の元気玉の基は、日頃から真面目にコツコツと働き、儉約に励み、イザと言う時には効果的にお金を使う名古屋人気質である」と述べたが、今回の状況を見ていると、世界一のトヨタですら、自社の生き残りの為に、出張禁止など近隣窮乏化策を採っている。キリギリス宜しく、日頃から無駄遣いをしてきた政府は、更にばら撒いて景気を浮揚しようとしているが、何れその付けが自分のところに回ってくることを考えると手放して喜ぶ訳にもいかない。今こそ名古屋人気質を発揮すべきであるが、まだ今はイザという時ではないと考えているのか、戦後最長の好景気が続いたと言われるこの十年の間に名古屋人気質なるものが既に失われてしまったのか、何れにしろこのままでは名古屋経済は奈落の底まで落下せざるを得ない。それだけにこの時期、「まいど1号」を成功させた東大阪の企業の英知と努力と勇気には拍手喝采を贈りたい。

佐々木 隆夫（名古屋在住の銀行OB）

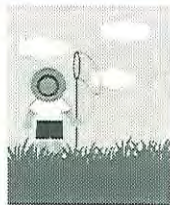
～今月から改正薬事法が施行されます～  
大衆薬の販売制度が大きく変わりビジネスチャンス到来の企業もありそうです・・・。

～VEC関西より～

- ▲ 久しぶりに「てんこもり」編集長より投稿の依頼があったので、私なりの考え方を披露しました。「てんこもり」はベンチャーニュースの面もありますが、おもしろい考え方等もご披露願ひ、格調高い？ご意見を頂ければ、より充実するかと思います。（本田）
- ♥ 私の住む市の体育大会開会式に参加して来ました。パトントワリング日本一になった高校1年生の演技を見ることができ、その見事さに拍手喝采でした。8月のシドニー世界大会に出場されるそうです。彼女たちを応援したいものです。（藤本）
- ♣ 今年も最早「中間点」を迎えましたが、後半は是非、不透明感から脱出したいものです。本田流の哲学、岡野氏・羽世田氏のエコノミー、倉橋氏のエネルギー、佐々木氏の名古屋とトヨタなど幅広くコメントを頂きました。（澤村）

◆ <交流会予定>  
7月15日（水） 株式会社エムズサイエンス  
代表取締役 嶋内 明彦 様

☎:06-6263-0366



# 「IAG・ベンチャー支援組織」 のご紹介



起業家の夢をサポートするために関西の経営者メンバーが集結されたベンチャー支援組織です。

企業経営の自らの苦労や経験を後輩起業家育成のために活かし、大阪の経済活動を活性化させたい・・・。

その一心と熱い思いを抱いた有志の経営者集団が組織設立以来支援されています。

このたび事務局長の角谷禎和様にその概要をお伺いしました。

## ★ IAGの特長について

IAG（インキュベーション・エンジェル・グループ）は優れたアイデアや技術、そして情熱を持った中小・ベンチャー企業の飛躍をサポートしようと2000年に組織されました。

## ★ 支援の内容について

出資（資金調達）、経営参画、販路拡大、業務提携やアドバイス等々、発表された事業プランに対して興味を持ったIAG委員より様々な支援を受けることができます。

## ★ 事業プランの発表について

書類選考等の事前審査を経て選出された企業が大阪産業創造館にてIAG委員と支援ネットワークの人々の前で、事業プランについてパソコンを使い図解説明や製品実演などのプレゼンテーションを実施し、評価を受けます。

## ★ 応募方法について

Web上ほか様々なメディアを通じて定期的に公募しています。新規性、市場成長性、実現性等について一定の審査があります。

## ★ 応募状況について

20年度は81件ありました。最終発表企業数は10件、委員やその他金融機関等との面談件数は40件です。中小企業や個人事業で新規性・優位性の高い事業に取り組んでおられる方。～応募ご検討されてはいかがですか！

## ◆お問い合わせ先

大阪産業創造館 IAG事務局  
〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-5 大阪産業創造館13階  
TEL 06-6264-9817  
E-mail: iag-info@sansokan.jp  
http://www.sansokan.jp/iag/



## <かけだし経営コンサルタントのつぶやき>

経営コンサルタントを辞書で調べると「顧客の依頼に応じて経営上の顧問、診断、指導を業として行う専門家・・・継続的、臨時的に経営上の助言、診断、指導を適切に行うためには、依頼人以上に高度な学識経験にくわえて、・・・人格的資質が必要とされる。」

専門家、高度な学識経験、人格的資質。

これは何だ。こんなものは自分のどこを探してもないし、これは、相当マズイ。コンサルタントはやめようか。しかし、アイサツ状も200枚も作ったし、あちらこちらで、コンサルタントをやりますと言ったし。やるしかないか。

私は、今年4月に退職し、現在の地位身分は無職。

それまで金融機関とその関連会社に38年間勤務。

実は、昨年4月に60歳になり次の働き口（業務委託契約）を見つけ、退職を申し出。

現勤務先からは、銀行本体（親会社）のシステム統合があり、もう1年勤務延長を頼む。給与水準は特例扱いにする、銀行の人事も了承済み、といわれ、そうか、私はなくてはならない存在か、と舞い上がってしまい、ほぼ決まっていた公的機関の指導員（業務委託）を辞退する。

1年間の勤務延長を決断。経営指導員を断ったことを誇らしく関係者に報告。褒められると思ったのに、大学同期のベ

テランコンサルタントからはおまえはバカか、よくわからん男やといわれ。銀行の元審査部長からは思慮が足りない、将来を考えろ、どうして指導員にならないのだ、理解できないといわれ。妻からは何を好き好んでそんなことを、人が良すぎるわ。とあきれられる始末。他あきれられること多数。

四面楚歌の中、ここが男の品格だ本懐だと意気込んでみたものの、無事にシステム統合が終わり、今年の4月にご苦勞さんでした、とキッパリいわれた途端、内心、しまった指導員になっていればよかった。しかし、今さら遅い。

だが遊んでもいられないし、仕事をみつけよう。

診断士の資格でコンサルタントか。そうしよう。と早々に決定した次第です。

（次号へ）



笠井経営コンサルタント事務所  
中小企業診断士 笠井 裕

## 《ご期待下さい。大阪ガスを！》 <後編>



家庭用ガス器具のサービス部門の本社に配属になり、そこで経験したことは、当時部長よりの指示は、お客さまに全く非がないのに重大事故が起こる可能性がある、うむを言わずにリコールせよとの事。ご使用者としては、当然の事ではありますが、サービス統括の経営陣からきっちりとした方針が示されています。

平成元年当初、コンパクト給湯器で、確か大阪ガスで16万台（全国では計30万台）に安全対策を施しました。その考えは今も大阪ガスで引き継がれています。悪いことは悪いできっちり対応するという事です。大阪ガスに就職して良かったと思います。さて、今大阪ガスは関西電力さんとエネルギーで競合しています。

エコキュートとIHクッキングヒーターで攻勢をかけておられます。例えば、IHで調理すると炎が見えないので安全のように思います。しかし、逆に炎が見えないためにスイッチをONにしているのか分からなくて危険なこともあります。また、IHクッキングヒーターでも鍋に少量の油による発火事故があることから、注意喚起を促す発表がnote《（独）製品評価技術基盤機構》から行われています。一方、ガスコンロは、IHの安全性に負けないように平成20年4月以降全てバーナーに安全装置を取り付けています。Siセンサーという事で、天ぷら油過熱防止、消し忘れ消火、焦げつき自動消火等の機能がコンロ（一口コンロは除く）に付いています。煮こぼれや風などで火が消えてもガスを止める立ち消え安全装置は以前から付いています。余談ではありますが、大阪ガスでは本年度、泉北天然ガス発電所で110万kWの発電を予定（海外を含めると300万kWの電源規模）しています。それとエコキュートはあくまでも深夜電力で湯を沸かしてタンクに貯めた湯を使用するとのことです。

H21.3.22の日経ヴェリタスの『家のランニングコスト見直し』に記載がありましたが、オール電化で9割以上の方が「電化上手」の契約に入られ、最安値の時間帯（午後11時から午前7時まで）の単価9.17円の時にお湯を作り貯める。逆に午前10時から午後5時までは28.28円と通常料金より高くなるということです。完全な夜型生活だという場合は有利とありました。昼間に人がいてエアコンやTVを見ると割高になるんですね。オール電化に対抗出来るようにガス会社はエコウィルとエネファーム活動展開しています。ガスエンジンを使って発電するエコウィルとガスそのものを改質して水素を取り出し、その水素と空気中の酸素を反応させて電気を得るエネファーム（燃料電池）に分かれます。どちらも家で発電するので発電時に発生する熱を有効利用できる省エネシステムです。CO2の削減効果も高く、従来システムに比べエコウィルで約825kg、エネファームで約1.3tを減らすことが出来ます。（戸建4人家族での大阪ガス試算）また、エコウィルの場合は、従来システムと比較して購入電力量を年間約35%削減できます。また、発電の際に出る排熱も効率よく家中の給湯や暖房にも活用できますので従来システムから47,000円/年間お得になります。また、エネファームなら購入電力量を年間約70%削減できます。従来システムから69,000円/年間お得になります。（詳細はカタログをご参照願います）。ただし、エネファームは現時点でのイニシャルコストが高いです。トヨタのハイブリット車も当初はベイ出来なかったようですが、先進性と環境性能が魅力という事で販売台数を増やしベイするようになって来たかと聞いております。

燃料電池はPEFC（固体高分子形）とSOFC（固体酸化物形）があります。現在商品化されたのは、PEFC（固体高分子形）ですが、発電効率が10%アップし機器の大きさも小さくてすむSOFC（固体酸化物形）は、大阪ガスと京セラさまにトヨタ自動車さま、アイシン精機さまが共同開発に加わり2010年代前半と言われていた商品化の目処が加速しそうです。以上長々と述べてまいりましたが、今後も大阪ガスをご愛顧賜りますようお願い申し上げます。（完）

大阪ガスカスタマーリレーションズ コールセンター事業部  
マネジャー 倉橋有三

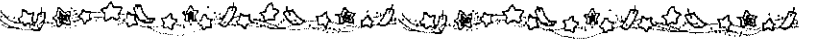
—その後の動静を知るはずもありません。ただ、優秀な彼のこと、現役弁護士として華々しく活躍してらるんでしょかね、佐野忠克くんは？

3月末でビジネス人生を卒業します。この原稿が掲載される頃、黄色のジャンパーを羽織ってノボリを持ち、登下校の「見守り隊」で活躍しているかもしれません。

いや、保育所の送り迎えがあるので、ちょっと無理かな？では皆さん、さようなら！

(09/2/21記) (完)

OHSマネジメント 代表 羽世田敏四郎



## VECレポーターが行く!! 「GW 讃岐弾丸うどん探訪物語」

「てんこもり」5月号・VEC関西よりのコーナーで申し上げたとおり今年のGWは「高速道路1000円効果」もあり何処へ行こう！と考えているうち「四国香川讃岐うどん日帰りツアー」を計画した。なぜ「うどん」なのかと言えばTV・メディアの情報にも影響大だが、最近、関西風おだしの「大阪うどん」に慣れ親しんでいるこの大阪に「さぬきうどん」という看板のうどん店も増えつつあり、食べるのであれば本場の「さぬきうどん」ととミーハー的な考えがはじまりであった。決行日は5/4（月）、今年のGWはどこへ行っても「渋滞」という文字を頭にたたきこみ思案の結果、午前3:30に大阪市内を出发。さすが大阪・神戸と真夜中に走行している車も殆どなく車内も明るい雰囲気であったが第一休憩所となる淡路サービスエリアに着いたところ深夜にもかかわらず駐車するスペースも無いくらい車を見て我々は休憩もそこそこに焦る気持ちを抑えつつ高松に向け即出発。

「さぬきうどん」は朝から昼までが勝負と聞き、高松市内もようやく明るくなったAM6:15に一件目のうどん店に着いたがGW中はAM8:00～と張り紙があり即2件目「大島製麺」にAM6:30に到着（一応お店はリサーチ済）。思いのほかすぐ入ることができ、人気の「ぶっかけ」（麺はコシがあり油あげと生姜がほどよく食欲をそそる）を完食。次にTV等で行列の光景を見た香川県綾歌郡の「山越うどん」にAM7:15に到着、ここは「かまたま」が有名で早朝にもかかわらず既に100名位並んでおり我々も約1時間待ち、やっとお店の中へ。感想はお店ごとに違う麺は少し太めのモチモチしたコシ感で、「かまたま」が私にとってはめずらしく並んだかきがあり素直に美味しかった。しかし、早朝にうどんを二杯も制覇したのは生涯初めてである。もうお腹はうどんではちきれんばかりであったがまだAM8:30頃なので一路、金比羅へ。これが今まで温存していた体力を一挙に消滅してしまう結果が後になって判明するが、金比羅さんから香川県を一望できる絶景を見たい！と思っていたが本宮まで785段の階段を上り風景どころか汗かきカキ全員無言の休憩。その後うどん以外の食を求めつつ、PM1:30に大阪へ向け出発。瀬戸大橋を渡り神戸で大渋滞にあったもののPM7:30に大阪市内へ無事到着。さて、この一日を振り返り本音のところ日帰りはつらかった。（特に金比羅の階段がキツイという感想が・・・）しかし、讃岐うどんの美味しさを求め楽しみながらうどん店を廻るのであれば日帰りでもOKIではないかと・・・今度はゆっくりと四国のご当地グルメを味わいたいものである。さて、来年のGWはどんなプランをたてようかな？

関西支部事務局 濱本

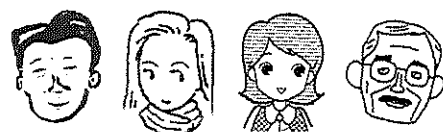
### ～VEC関西より～

◆てんこもりも中身は多岐にわたり、ほんとに「てんこもり」です。一度濱本嬢のように讃岐に行って「てんこもり」のうどんを食べたくまりました。皆で行きませんか？  
(本田)

♥4月の課外交流会でお世話になったツーリズム・茶谷先生の「大阪あそび」を個人でウォーキングも兼ねて「神路・今里」コースを歩きました。せっかく良い汗を流したにもかかわらずその後の美味しいお酒で元のもくあみ状態です (#^\_^#)  
(濱本)

◆本田支部長はIAG審査委員のメンバーです。是非応募にチャレンジされてはいかがですか。定年後、永年の夢であった経営コンサルタントとして、この度独立された笠井さん。銀行の経験を生かし、活躍されることを大いに期待しています。  
(澤村)

◆交流会8月は例年どおり夏休みです。



☎06-6263-0366

続・拗ね者年金生活者の

## “偏見・曲解・暴言ブログ” <下>

最後に、VECとの縁を感じさせるエピソードを紹介いたします。40年ほど前、卒業間近の秋だったと記憶しています。文学部の学生で、学問への情熱をとくに失っていた私は、大手繊維メーカーの内定を断った挙句に、小さな広告代理店への就職を決めていました。卒論に忙殺されていた某日、顔見知りの寮生が私のもとへきました。相談に乗って欲しいと。国家公務員上級試験と司法試験の両方に合格したが、選抜に困っているとのこと。呆れ果てて、穴の開くほど顔を見つめました。当の本人は真剣そのもの。気を取り直し、司法試験のライセンスは後でも生かせるのでは、と答えた記憶があります。一時は流れ、書店で手にした経済誌に、彼が時折紹介されていました。「切れ者の\*\*局長」「審議官、異例の留任」云々。一さらに時は流れ、VECに入り浸っていた某日、関西支部長の本田英行さんに戯れに質してみました「サノ君で知ってます?」。・・・なんと、ペンチャー支援にも理解が深い局長であった記憶があり、一緒に酒を飲んだこともあったとか！



## 「不況下における提案営業」



昨年秋から米国発の経済不況が襲来し、日本経済も大打撃を受けており、当社も業績の下降傾向が続いております。当社の振り返りとして2001年から03年にかけて、バブル崩壊後の金融機関の不良債権処理が急がれていた不況の折に苦しめられたのですが、あの時は、オフィスの解約や組織の見直しなどで対処しましたが、02年は赤字に陥りました。しかし各社員の努力で03年は、黒字に転換し、その後は少しずつですが回復してきました。そして、ここ数年引き締めムードで経営してきましたが、今回の不況は、かつてないほどの全世界、全産業に影響を及ぼす不況で、また新たな考えで乗り切っていくことが求められております。

そこで不況が我々に変化を求め、それ以降は、以前の環境とは全く異なってしまうことは、バブル不況の時も同じであり、この度の不況はさらに変化を求めることは、当然であり、それにどう対処するかがテーマであります。このことを営業活動の変化で見ると、今の世の中は、どの業界も同じだと思いますが、提案営業なくしては、成り立たない。しかもその提案は、(1)顧客の売りに貢献すること、(2)顧客のコストダウンに貢献すること。に絞られるのではないかと考えられます。

当社は、OA機器販売、ITサービスを主力としておりますが、箱物と言われたハード、ソフトを売ってはいけず、利益が出ない状態です。利益を出すには、提案営業をすることによって、付加価値を出すことが不可欠になります。そこで提案営業をするには、顧客の業務の流れをお聴きし、そのワークフローのどの部分にITを活用することによって業務改善、効率化を図ることができるかを突き止めます。そのために顧客の顧客が何を欲しているのかを探ることがポイントとなります。

この仕組みの落とし込みを当社内で検討して「S&S」(サポート、サービス、信頼)というスローガンを作ってスタートしました。その結果ITを中心としたネットワーク環境の整備をはじめ、顧客のニーズの幅が広がり、多方面からのニーズを獲得することができました。そしてもう一つは、それを支える当社内のバックアップ体制の構築が必要となってきました。IT技術を持ったサポート部隊を作り上げ、社員にIT技術の資格を取らせて進めてまいりました。それで販売、サービス、技術支援の3つの組織ができあがりしました。また、当社は顧客の業種が幅広いので対応可能な業界を絞ることも今後の課題です。当社は建設業界が強いのですが、今は不況業界なので困りものです。そうして販売から最終メンテナンスまでの一環したソリューション体制を作ることが目的です。ワンストップソリューションです。

いくら不況が続いても、顧客に本当のお役立ちの評価をいただけることを目指しつつ、生き延びていくことを信じてやるしかないと思っています。さらに社員を家族と思って心をかけて育てていくことが重要かと思っています。



株式会社ヤマイチテクノ  
取締役社長 山脇 雅則

### <かけだし経営コンサルタントのつぶやき>

診断士の資格でコンサルタントか。そうしよう。と早々に決定した次第。

そして、銀行の元上司の言葉。「新規の仕事始めるなら、せめて名刺くらい作っておかないとあかんぞ。」それで、はるかに年下で、知り合いのコンサルタントに、何という名称がいいかなと相談。「何でも一緒です。作ればいいのです。例えば、笠井コンサルタント総合研究所はどうですか。」しかし、駆け出しで、まして1人で、事務所は自宅、総合研究所は仰々しいな。では事務所にして。<笠井経営コンサルタント事務所>に決定。名刺を出す時、相手の目をまともに見られないような名刺を作成。

ただ、自己紹介でトラブル発生。笠井経営コンサルタント事務所の中で、'経営'や'事務所'を言い忘れるやら、遂には'経営コンサルタント'までもが抜ける始末。それはまずいと、20回くらい暗記、暗誦し、ようやく完全マスター。カサイケイエイコンサルタントジムショ。

私は、大学時代、研究者になるのが夢で、大学院へ進学が決まり、上京準備の時に実家が倒産。やむなく進学断念。そして、一度は就職を辞めた銀行へ、事情を話し、受け入れてもらう。銀行の業務に直結した経営分析、経営学関連なら勉強できるし、診断士の資格も取りやすい。退職後はそれを生かせれば、一挙両得だ。長い道のりを経て、ようやくたどり着いたスタートライン。今まで、退職挨拶状をたくさんもらいました。曰く、第二の人生を、ようやく訪れた余暇を、趣味を、晴耕雨読を。残された人生を・・・。

私はちがいます。学生時代に挫折した夢の一部を実現させる、新たなスタートと考えています。何か社会(経営)に役立てる仕事したい。'健全で健康的'な遊びもしたい。幸い、喝を入れてくれる、生き方の手本になる、尊敬できる人がまわりにいるのは嬉しい限りです。私はがんばります。

面白くもない、他人のひとりごとにも、お付き合いいただきありがとうございます。もし、いつか、この紙面に登場することができれば、今取り組んでいる、商店街活性化、地域活性化問題を真面目に、アカデミックに、ユニークな視点から発表したいと思っています。

笠井経営コンサルタント事務所  
中小企業診断士 笠井 裕

### ～本田支部長が近畿経済産業局長より 表彰を受けられました～

15年間に亘りVEC理事・関西支部長としてベンチャーの育成や支援に尽力し多大の功績とベンチャー分野等の発展に寄与されたことに対し表彰がありました。

7月14日(火)の授賞式の様子を紙面を借りましてご紹介します。これからもさらにご活躍されることを期待いたします。

VEC一同



授賞式は近畿経済産業局で行われました。

## ハノイで「南京玉すだれ」披露

南京玉すだれ協会恒例の海外出演。今年は4月10日～14日ベトナムの首都ハノイの「日本さくら祭り in Vietnam 2009」に40名で参加した。

ベトナムにはホンダ、キャノンなど多くの企業が早くから進出し、その企業には多くのベトナムの若者が働いている。この祭りは、ベトナムの方にもっと日本を知って貰おう「日本ベトナム文化交流協会」が企画し、今年で3回目である。また、歴史的にみても遣唐使の阿倍仲麻呂が帰国途中難破し、しばらくベトナムに滞在していたこと、17世紀には朱印船がベトナムと交易をしたことなどの歴史的な交流があり、ベトナム人は日本に親しみを持っているようだ。

(世界遺産のハロン湾)

ハノイから東へ約180km。奇岩が織りなす景観は「海の桂林」といわれ、エメラルドグリーンの神秘的な世界。フランスワインを飲みながらクルージングを堪能した。空から舞い降りた竜が火の玉を噴出し、それが海面に落ちて岩に変わったと。そんな伝説が本当のようにも思える。

大小2000近い島々。石灰岩の台地が氷河期に沈み、海上に残った部分が海水や風雨に浸食されて出来たもの。まさに自然の生み出した芸術。

(市内散策)

ハノイ市内はバイク社会。2～4人乗りのバイクが所狭しと走り回っている風景にはビックリ。バイクはホンダ製がほとんど。でも道路横断はコツを掴めば安全のようだ。また、裏道に入れば天秤棒を担いだ行商人もいる。この国が本格的に車社会になれば交通安全は大丈夫かなと参加者全員が心配していた。

(さくら祭り)

日越両国20万人の手で創り上げる「日本さくら祭り イン ベトナム」。日本からよさこい踊り、花笠踊り、南京玉すだれ等ベトナムの人に分かりやすい民衆芸能が出演。大変な好評。大きなスタジアムに4～5万人の観衆がいたようだ。一時、治安当局の要求で公演中断した。それくらい、日本の伝統芸に対して関心を持ってくれた。また、ベトナムでは、桜は咲かないので、冷蔵しながら日本から空輸したとか。

来年はハノイ建都1000年 ぜひとも参加して欲しいとの要望があり、参加の予定だ。日本ベトナムの友好のために。最後に、来年は上海万国博覧会にも40名で出演の予定であり、民間交流として南京玉すだれが定着した感がある。

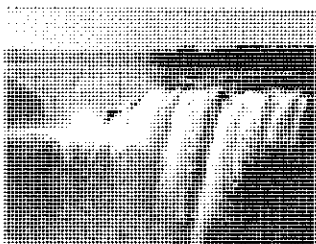
フナガイ企画 代表 舟貝 政夫

## 「南米旅行記」

家内と一緒に南米ツアーに参加しました。行程は次の通りです。  
 関空⇒ロス⇒リマ⇒**プエノスアイレス(★)**⇒**イグアスの滝(★★)**  
 ⇒**プエノスアイレス⇒リマ(★)**⇒**クスコ⇒ウルバンバ(★)**⇒**オリヤンタイタンボ⇒アグアスカリエンテス⇒マチュピチュ⇒アグアスカリエンテス⇒オリヤンタイタンボ⇒ウルバンバ(★)**⇒**オリヤンタイタンボ⇒クスコ(★)**⇒**リマ⇒ナスカ(★)**⇒**リマ(★)**⇒**ロス(★)**  
 ⇒関空と移動の非常に多い旅行でした。

(⇒; 航空機、二; 汽車、→; バスで、他にも観光地でバスに乗ります。クスコなどのように塗りつぶしたところが観光地、その他は通過点です。また、地名の後の★は泊地です)

行程表に書いたように結構移動の多い比較的忙しい旅でした。見所は沢山ありますが、人間が作ったものの代表として「マチュピチュ」と「ナスカの地上絵」、自然が作ったものの代表は文句なしに「イグアスの滝」でしょう。「イグアスの滝」の写真を二つ載せておきますが、カラーでないのが残念です。下の写真には虹が写っています。



右の写真は「マチュピチュ」です。マチュピチュは、標高2400位のところに15世紀の頃に作られたインカの都市です。人口は1000人以下だったと考えられ、作った目的は未だに諸説あるようですが、天体観測は盛んだったようです。

<続く>  
長井 俊彦



## 五島列島の夏

私は、長崎の西方に位置する「五島列島」で生まれ育ちました。まずは、五島列島の歴史について少々述べたいと思います。

長崎県西部、東シナ海に浮かぶ島嶼郡であり、北東から南西方向に並ぶ中通(なかどおり)島、若松(わかまつ)島、奈留(なる)島、福江(ふくえ)島の五つの幹島と約2000の属島からなっております。総延長約80キロメートル、面積637.78平方キロメートル、行政的には五島市、南松浦(みなみまつうら)郡新上五島(しんかみごとう)町を形成しています。古くは平戸(ひらど)島とともに値嘉郷(ちかのさと)とよばれ、遣唐使の寄港や倭寇の根拠地となるなど、対外関係上重要な位置を占め、その遺跡も多く残っています。現在では、北松浦郡に属する宇久島、小値賀島、野崎(のざき)島などを平戸諸島に加え、ほかの五つの幹島とその属島を五島列島とよぶことになっているそうです。ちなみに、人口7万6000人余り。よく「何人ぐらいいる島なの?」と質問を受けることが多いのですが、意外と多いのですよ。

ここからは、五島列島の夏の風物詩を。

私が生まれ育ったのは中通島の新上五島。五島列島の北に長く延びる位置です。皆さんが想像するよりも、冬は寒く、夏は涼しい気候です。夏といえば海!と思えば浮かべる方も多くはおもいますが、もちろん島です。海でのイベントは多数あります。まずは、「ペーロン」。ご存知ですか?「ペーロン」の由来は西暦紀元前300年のころの中国の戦国時代にあるといわれています。その当時数隻の中国船が長崎港を訪れた際、強風のため出航できなくなったので、海神を慰めて風波を鎮めるためにこの「ペーロン」競漕を港内で行いました。これを長崎の人達がとりいれて競漕を行うようになり、同地の年中行事の一つとなって今日に及んでいるそうです。私の地域ではお盆の初日に大会が行われます。そこはやっぱり田舎。島民が全員参加で行われます。私も小学校から高校、大学時代も地元に戻り、参加していました。また、夏といえば、お盆。大阪に来て友人達と話をしていると、おかしいと言われるのですが、私の地元ではお盆の時期は、夕方からお墓に向き、提灯に蝋燭をともし、暗くなるまでは親戚一同で賑わい、日が暮れてくると花火!どこの家系が一番最後まで残るのかを競うくらいお墓で過ごします。お盆最後の日には夜中に海に向き、灯籠流し。豪華な手作りの船に蝋燭をともし、先祖とお別れをします。月明かりのみで真っ暗な海がとても幻想的になりますよ。

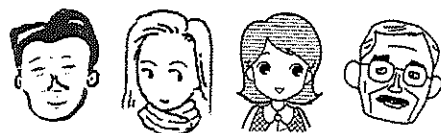
今回このような機会を与えていただき、まだまだ話足りない事ばかりです。また、改めて自分の故郷について調べたりと、これまでの生活を思い浮かべることによって、私自身、「五島列島出身」という事を誇りに思うことができました。

みなさん!五島列島に行かれる機会がありましたら、ぜひご一報を!きっとお役に立てるかと思います。

武石 寛美 (五島列島出身)

### ～VEC関西より～

- ◆衆議院もいよいよ解散。これからナガイ選挙運動が始まります。「どっちが政権をとっても変わらない」等と言わずに、じっくり話を聞いて、清き一票を。(本田)
- ♥期待していたほどハッキリ見ることが出来なかった日食でしたが、その瞬間が訪れた時、曇ってはいたのですが辺りがグレーの世界になり、不思議な感じでした。日食ハンターの気持ちが判るような気がしました。(藤本)
- ◆山脇社長様より顧客から本当にお役立ちの評価を受けることが企業存続の基本であるというメッセージを賜りました。バカンスのシーズンとなりましたので、舟貝様、長井様、武石様から国内外をご紹介いただきました。一度は訪ねて見たいものです。(澤村)
- ◆8月は例年どおりごさいません。  
9月9日(水) 株式会社 東海メディカルプロダクツ  
代表取締役 筒井 宣政 様

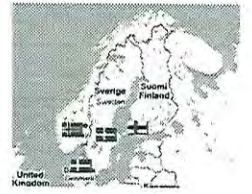


☎:06-6263-0366





## 「日本製」であることの価値



フィンランドに移り住んで早4年が経ちます。最近やっと、私が「日本人として生まれたことに対し、両親へ心から感謝するようになりました。

日本に住んでいた30年間は、あまりそのようなことを考える機会がありませんでした。もともとは大学の研究者としてこちらにきましたが、現在は、セキュリティ関連のソフトウェア会社で経理の仕事をしています。

聞くところによると、最近の日本では、教育や育児のシステムについてフィンランドから学ぼうという潮流があるようですが、こちらフィンランドでは、日本製製品のブランド価値が見直されています。

こちらでスーパーに足を運ぶと、低価格低品質の製品があふれ、適正な値段で高品質なものを探そうとすることが徐々に難しくなっています。そんな中で、どうやらフィンランドの人々は中国製の製品に少し飽きてきたようなのです。

特に、精密電気製品や車だけでなく、日用品に対しても日本製を買いたいという人々が私の周りに急増しています。これまで、日本製の電子製品や車は、多くのヨーロッパの消費者を満足させてきたようで、「日本製＝高品質」というイメージはすでに定着し、他の分野にも強い影響を与えているようです。

そのため、先日「日本製」にこだわった日用品を扱う会社を、ここオウルで立ち上げました。特に要望が多い分野が、寝具、インテリア、生地、伝統工芸品、キッチン用品、食器、マッサージ関連用具、そしてアニメ関連商品です。

また、こちらの人々はモノを自分で作ることを趣味とする人々が多いため、完成品ではなく手芸やインテリアの材料・素材に対しても多様な需要があります。現在は、具体的に枕と西陣織

の生地の販売を計画中ですが、少しずつでも様々な分野に事業を広げて行こうと考えています。

日本製の製品を売るというビジネスアイデアは全く新しいものではありませんが、「日本製」であることのブランド価値に、多くの日本の中小企業はあまり目を向けてはいないのではないのでしょうか。または、日本の文化や伝統技術に対する世界での需要は高いにも関わらず、それを中継する人材が不足しているのかもしれませんが。

少し調べてみると、このような日用品や伝統工芸品の製造会社のほとんどは、日本の関東地方以外の地域にあるようです。

もし、北欧へ販路を拡大されたいと思われる企業の方がこの記事を読まれましたら、是非ご一報ください。そして、御社の製品のセールスポイントを我々にアピールしてください。それをもとに、こちらが販売代理店となり「日本製／高品質」というイメージのもと、こちらのデパートや量販店と直接交渉いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。



アブレウ聖子（フィンランド在住）  
Email (office) seiko@codenomicon.com  
(home) seikoabreu@gmail.com  
住所 Satulavyötie 2 B 7, 90540 Oulu, Finland

### 私の体験的健康論（ストレスと健康の関係）

私は自分の歳は数えないことにしていますが、実は今年8月現在で85年10ヶ月も人生を続け、まだ（財）大阪科学技術センターのコンサルタントグループATACの一員としてビジネスの現場に首を突っ込んでいるほか、講演や原稿書き、同窓会の会長など、結構忙しい毎日を送っています。

人生80年時代となり、定年や引退後、残りの人生をどう生きるかは、個人の考え方で数々の選択肢があります。しかし、何より大切なことは健康状態です。健康状態を左右する一つの要因として、ここでは私の体験に基づくストレスと健康の関係について述べます。

まず、余生の生き方について、大きく分けると仕事と趣味と隠遁の三つに分けられます。

私はこのそれぞれのケースで、どういう健康状態になっていくか、調べてみると、ストレスが健康状態に関係があることが分かりました。これは学者の研究でも明らかです。

仕事をしている人は厳しいビジネス社会の中にいるので、常にある程度のストレスがあり、脳が活性化し続け、健康には良い影響を与えます。

趣味に生きる人の中では何か目標を持って取り組む積極派は適度のストレスがかかり、脳が活性化して生き生きとしていますが、気が向けばやる消極派はストレスがなく本人は楽しいがあまり元気がありません。隠遁は全くストレスがないケースが多いので、脳が退化して認知症に近づく傾向がみられます。

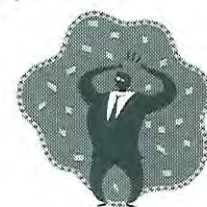
何もストレスがない人は、はた目には幸福そうに見えても、本人にとっては不幸です。自らストレスをつくる必要があります。

私はストレスを善玉と悪玉に分けています。善玉ストレスとはたとえば何月何日までに完成しなければならないというストレスで、これは脳を活性化し完成した時の達成感が味わえます。これに対して悪玉ストレスとは不平・不満・心配・不安などで、それ自体では何も解決できず、体の免疫力が低下して、癌などの病気にかかりやすくなると言われているので、健康には害を与えるものです。

何か心配ごとがあれば、くよくよ悩み続けるのではなく、積極的に行動して解決に努力すれば、逆に善玉ストレスに変わって、達成感が得られ、健康にも良いことです。

結論として、生き方は多種多様でも健康で生き生きとした老後の人生を送るにはストレスという観点からは、

1. 適度の善玉ストレスを持っていること。
  2. 悪玉ストレスは免疫力を低下させるので、解決に努力すること。
  3. ストレスが全くなければ脳が退化するので、自ら善玉ストレスをつくること。
- が必要と考えています。



田頭経営研究所  
所長 田頭 規夫

<田頭規夫氏のプロフィール>

「東京大学ご卒業後、日本スピンドル製造（株）入社。定年後も85才を超えて、今なおビジネスの現場でご活躍されています」

## 《ベンチャーの申し子、関西の事業再生に挑む》

私は1988年、関西学院大学経済学部を卒業し、日の出の勢いであったリクルート、中でもグループで急成長中であった、デベロッパーの(株)リクルートコスモス(現(株)コスモスイニシア)で働く人達の「躍動感」に惹かれ、社会人としての第一歩を踏み出しました。

「ベンチャー」という言葉が今日程ポピュラーではなかった時代ですから、都市銀行や生保に進んだ多くの同級生などは奇異な目で見ていたかもしれませんが、今の仕事の基礎をつくったのは、この「原体験」であったと思っています。

経理部門に配属され、新人ながら店頭市場から東証2部への上場プロジェクトチームの末席で、連日深夜まで仕事をする日々が続く中、世に言う「リクルート事件」が起こったりもしましたが、「会社がなくなるかも」という危機の中で、ベンチャー・マインド溢れる「スゴイ人」「デキル人」(その多くは起業家になり、上場ベンチャーの創業社長となった人も何人かいます)に囲まれ、様々な経験、特に「現場力」を徹底的に叩き込まれる日々を過ごすことができたわけです。2001年に、リクルートOBで、東京の人工知能技術をベースにしたITベンチャー企業の取締役であった先輩に誘われ、経営企画室長を務めることになり、ここからベンチャー経営により深く関わっていくこととなります。

新興株式市場ができ、ITベンチャーが時代の寵児としてもてはやされていた時代です。経理畑出身とは言え、経験したことの無かったエクイティファイナンスでの資金調達と、自社製品を売り込んでもらうための事業パートナー(SIer他)開拓(戦略提携)が主な役回り、3億円超の出資をVCやパートナー企業から受け、戦略提携では大手SIerやネットベンチャーとのアライアンスを確立するなど、個人的には大きな成果を上げることができました。

その後大阪に戻り、今度は、海外自社工場で内装資材を製造・輸入し、外食などのチェーン店本部の統一的な店舗展開を手掛けていく、第二創業企業の取締役管理本部長を2年程務めました。ここでは、財務面では、IPOのための資本政策の見直しと実行(株式移動)をやる必要がありましたが、それよりも、労働集約的な業種であるため、組織づくりと人事整備が大きな課題でした。

在籍した2年間で、年商は15億から30億と2倍になりましたから、当然人材採用とその育成・活用を急ピッチでやる必要があったわけです。

私の入社時、既に30名程の従業員がおりましたが、人事評価制度も、賃金報酬制度もできておらず、組織拡大のためのインフラは何一つない状況でした。リクルート時代に人事部門は経験しませんでしたでしたが、そこは「人事」に長けた会社でしたから「門前の小僧」で、成長企業の人材採用と組織づくりの「仕掛け」や「引き出し」は豊富にありました。それらをステージに合わせてアレンジし、次々と実行して行ったわけです。ある意味「実験」をやらせてもらったような日々でしたが、業績が大きく伸びたことで、アーリーからミドルステージへと成長・変革していく企業の組織づくりには、大きな自信を得ることができました。(続く)

オン・ユア・マーク(株)・(株)承継&再生・社会保険労務士  
尾鼻 則史

\*\*\*\*\*

## 『TMB(1)』「晴れ男の面目をほどこす」

※TMB: ツールドモンブラン(トレッキング): アルプスの最高峰モンブランの周りにあるトレッキングコースで、フランス、イタリア、スイスの3カ国を約150kmにわたって歩くコースのことである。(勿論、スケジュールの都合で途中をクルマで端折って日数調整をすることになる。)

カミさんと二人で、『ツールドモンブラン: 6月21日(出国)~29日(帰国)』に参加してきた。22日(フランス: シャモニー)、足慣らしのために、近くの山「プレヴァン」(2525m)までケーブルで上り、付近を散策してシャモニーの町に歩いて戻る。この日、一時小雨、その後アラレ。寒い中、霧に取り囲まれて風景も良く見えない中、4、5時間のトレッキングをした。皆な、翌日以降の天候に不安を感じたようだった。

実は私は晴れ男。「私は晴れ男だから大丈夫ですよ」と、皆を元気付けたかった。しかし、もし雨でも降ったら袋叩きに遭いか

ねないと思って、言わないことにした。ところがである。やはり晴れたのである。

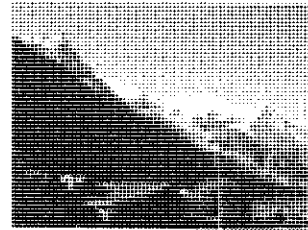
23日~27日の山を歩き続けた5日間。快晴そのものだった。山のことだから、ときに霧が出るくらいの事はあったが、結局レインコートは、寒さシノギに使うことはあっても雨対策としては一度も必要なかった。

シーズンには少し早い時期なので、混雑することもなく快適な山旅が進められた。しかもシーズン前といいながらも、花々は結構咲き乱れていて、高山植物を最高の楽しみにしていたご婦人たちも大満足のような様子だった。

ガイドも良かったし…。9人の参加メンバーも気持ちよく交流できたし…。最高のトレッキング旅だった。

日ごろの心がけが如何に大切か、ということである。また、TMBなら、混まず快適な6月末のこの時期を心からお勧めする。

<続く>



《写真はシャモニーから見た快晴のモンブラン。中央の小さなコブがモンブランピーク》

藤井 暉彦

\*\*\*\*\*

## 「南米旅行記」

ナスカの地上絵は6人乗りのセスナ機に乗って見物します。飛行時間30分ほど。クジラ、幾何学模様、宇宙人、サル、イヌ、コンドル、クモ、ハチドリ、アルカトラス(?)、パロル(?)、手、木などを順次見ます。上手に飛んでくれるので殆どのものは見えますが、写真に撮るのは難しいです。上のものはたまたまよく撮れた「ハチドリ」です。

右の写真は、絵を形作っている線を写したものです。幅が50%程度、深さは10%程度です。この砂漠ではこの程度表層の土を取り除くと色が違ってきます。何れにせよ、地球温暖化などで大雨が降ると消えてしまうかも知れません。これらの絵が描かれた目的も色々推測されていますが、決定的なものはないようです。紙幅がつかまりましたので以上にしますが、ここに記載したようなことはインターネットを調べるとこの何百倍も詳しく書かれています。しかし、それを何度読んでも実際にそれを見た感激は得られないでしょう。是非、近い内に旅行計画に組み込まれるようお勧めします。

《完》

長井 俊彦

## ~VEC関西より~

◆底なしの不況等と言われて、久しいがやっと、底の兆しが見えてきたようです。これから回復の道を歩むのでしょうか、其の先は今までは全く違った世界ではないでしょうか? 其の世界、自社の存続のためには新しく生まれ変わらなければ……。 (本田)

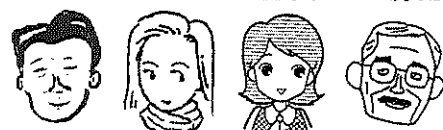
♥先月の初めに台湾(台中→台南→高雄→台北)を回って来ました。新幹線、列車も取り入れ車窓から見える風景や人々の温かさ、お料理の美味しさに感動し満喫した旅行でした。あれから1ヵ月、台風8号の大きな被害に胸を痛められる思いです。一日も早い復興を祈ります。(濱本)

♣フィンランド在住のアブレウ聖子さんがこの度起業され、ビジネス情報を求められておられます。尾鼻氏も独立され社会保険労務士・事業承継と再生で経営のサポートをされますのでメッセージを頂きました。お二人のご活躍を期待いたします。(澤村)

## ◆<交流会>

10月6日(火) りそな銀行 法人ソリューション営業アドバイザー  
藤原 明 様

10月26日(月) 日本南京玉すだれ協会  
理事長・八房流家元 八房 梅香 様



☎:06-6263-0366



発刊5周年号

**本邦初公開：新規産業室長の経産省志望理由**

新規産業室長として元気な企業が続々と立ち上がる環境の整備に邁進するにあたり、心を新たにすべく、2004年1月、日経新聞の中途採用募集欄をみて応募した際の理由書をここに公開します。  
(以下当事提出した経産省志望理由書より抜粋)

「ITからコンテンツ産業までブロードで融合する世界を、長銀とソニー及び自らのコンセプトで立ち上げたベンチャー企業（コンテンツ流通事業）を通じて、投資銀行業務・コンサルティング業務・戦略的出資業務から実際の企業立ち上げ、株式公開に向けた増資、日々の経営業務までを一環して体験した一方で、途中、2度にわたり大学院留学に渡英、一度目は国境を越えるEU統合の行く末を見守るべくロンドン大学院にて多国籍企業法等ビジネス法に特化したLLMを取得、二度目はロンドン支店のProject Finance案件を加勢しつつ、メディア政策論の修士号を取得。

論文発表・講演会にも積極的に参加することで、新しいコンテンツ流通像を探るとともに、単なるビジネスマンではない戦略畑としてゲームから電力会社まで年齢を問わず意見交換を求められるとともに、ソニーグループとしてビジネスアライアンスをリアルに実現させるに至った。

欧米では既存大手市場参加者が多くのベンチャーから育った企業に越えられるのは、周囲にそれを理解する装置（新興市場／アナリスト／コンサルタント）があり、また既存の概念に囚われずに挑戦する頭脳が結集するだけの資金源となる市場があること。

いつか日本にも周辺諸国にもモデル的に輸出できるような新ビジネス創出機構を作り出すきっかけとなろうと考えてきた。

IT市場のなかでもコンテンツ企画力だけでもダメでコンテンツを変えていく端末からシステムまでをトータルで理解でき、かつそこでの資金調達をどのように行っていくのか、またそれらを取り巻く人をどのように雇用し経営していけばよいのかを知らなくてはいけないが、たまたま私は年齢や出自に囚われないソニーの

管理職登用によって急速出世することでブロードバンドプロデューサーになりつつある。

体験できていないのは修士論文で挑戦してみた米国の世界戦略や対米の勢いを巧みにかわしながら生き抜く英国の政策モデル輸出政策について、日本でも対抗可能な基盤政策を戦略的に作り上げることである。ワールドワイドにコンテンツを流通させるベースとなる産業構造に変革する、コンテンツが必要に応じたテクノロジーと結びついて流通できるビジネススキームを資本市場のパワーと絡め政策的に追求するお手伝いをしてみたい。消費者側へのパワーシフトを加速する政策官庁として21世紀のBB市場創出のプロデューサー型政策担当者を志願するものである。」

日本の暮らしに宿るさまざまな芽やまだ眠れる個人の能力をいかに発揮しやすい経済社会にしていくべきか考えていたところ、美濃の和紙づくりから世界に挑戦した市原慶子さんを尋ねて勇気もらった。海外からも絶賛の声が寄せられる裏に岐阜市創業支援ルーム東山イノベーションマネージャーの適切な事業計画立案アドバイスがあった。こういう出遭いが後に続く日本人に希望を与えていく、そうしたお手伝いをして参りたい。

経済産業省 新需要開拓・雇用創出参事官  
兼 新規産業室長 八尋俊英

～VEC関西支部から～

新規産業室長の八尋俊英氏はソニーから経済産業省へ入省されたベンチャー精神溢れる方で、経済産業省への志望理由書を公開していただきました。



（美濃和紙靴下）

また市原慶子さんは起業され、美濃和紙のソックスやウエディングドレス等を開発し、社会貢献にも生かせるようご活躍中の方です。

**三重県大阪事務所って？**

三重県大阪事務所（以下、大阪事務所）は、関西圏での三重県内のベンチャー企業の支援を行っています。平素は、VECさまの定例会にて、今後の活躍が見込まれた元気なベンチャー企業の取り組み事例を勉強させていただき貴重な場となっております。また、行政関係で、VECの例会に定期的に参加させていただいているのは、私どもぐらいなので、今回の特集を機にどういったことに取り組んでいるのかをPRさせていただきます。

大阪事務所は、総数8名のこじんまりした事務所で、場所は、大阪駅・梅田にある大阪駅前第4ビルの8階にあります。阪神百貨店の南に位置するといえ、イメージしやすいかもしれません。

三重県は、近畿圏と中部圏の結接点にあるという地理的優位性を活かして、産業振興・観光振興について圏域をまたぐ交流・連携の取り組みを積極的に推進しています。

その一環として大阪事務所は、関西と三重の橋渡しを担うプラットフォームとして、行政機関・経済界・マスコミ、さらには県人会等の各種の関係団体等とのネットワークづくりを進めています。

こうしたネットワークを活かしながら、観光振興、新産業振興、企業誘致等の情報発信基地として活動しています。

新産業振興としては、ベンチャー創業地として三重県を選んでいただけるよう、県のベンチャー補助金等のベンチャー施策のPR活動や関西圏の企業と三重県の企業とのマッチングの場の提供やネットワークの拡大を図っています。特に最近では、販路開拓支援としてのマッチングの場の提供に力を入れています。

昨年度の事例では、ネオクラスターの主催された「DEATEC」（情報家電見本市）、ベンチャーコミュニティー主催のベンチャー

企業の販路開拓を促進するためのマッチング会、大阪産業創造館で実施された「天下の台所～健康食品・機能性素材編～」(健康への効能エビデンスのある素材・原料を保有している企業や健康食品で独自の商品、独自の技術を保有している企業が関西の企業との研究開発や販売の提携を模索していただく商談会)に参加する機会を設けさせていただきました。

そのほか大阪事務所は、下記のような事業も行っていますので、梅田方面にお出掛けの際には、大阪事務所へぜひお立ち寄りください。

- 企業誘致  
工業団地、適地等の各種情報の提供・  
県内産業用地の斡旋
- 観光・イベント・物産情報  
観光・イベントパンフレットの展示・配布  
観光展の開催・県内市町の関西圏での活動支援  
県産品（三重ブランドなど）の紹介
- ネットワーク  
経済界など関西の各界で活躍する三重県にゆかりのある方々と三重県の関係者が集う場（三重県関西連携交流会）の提案。県人会、同窓会への県内情報の提供。



（2009.11.3 伊勢神宮にて宇治橋渡船式）

関西と三重をONE STOPでつなぎます！

三重県大阪事務所 所長 世古 定

<事務所のご案内>

平日 9:00 ~ 17:30

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11-4大阪駅前第4ビル8F

Tel 06-6347-1932 / Fax 06-6347-1935

E-mail:osaka@pref.mie.jp http://www.pref.mie.jp/OSAKA/HP

## 《ベンチャーの申し子、関西の事業再生に挑む》-2-

このような経験を広く世に活かしたいとの思いから、ベンチャーや第二創業の財務面と人事面を支援する会社を起こしたのが2005年。加えて2008年には、コンプライアンス強化の時流の下で、今後の人事労務面で重要な役割が期待される社会保険労務士の資格を取得しました。また、リーマン・ショックの前後からは、事業再生の案件を手掛ける機会が増えて参りました。

事業再生で、真っ先に、そして緊急の課題となるのは、やはり「カネ」と「ヒト」の問題です。昨秋から手掛けている京都の建築設備業の再生案件などはその典型例で、過剰債務を抱えつつ、下請中心で受注減が続いていたその会社を、今後伸びるであろう「省エネ・環境設備会社」として再生。同時に脱下請のため、エンドユーザー向けの商品づくりとサービス展開へ急な舵取りを行っています。そのためには、当然ながら「カネ」と「ヒト」という経営資源のあり様を、質量ともに、抜本的かつ短期間で転換していくマネジメントが求められます。「カネ」に関しては、不要不急な支出の削減と資産の処分・換価はもちろん、金融機関とのリスク交渉を進めて、大幅なキャッシュフローの改善が実現しつつあります。「ヒト」に関しては、リストラを行う一方で、新たな中核事業を担う人材の確保と、彼らに十分な力を発揮してもらえらる様に、フェアで透明度の高い人事評価制度や賃金報酬制度を一気に作り上げて、運用段階にまでもってきております。今後は、さらなる変革のため、VC出資や、事業パートナーとの戦略提携で、「カネ」と「ヒト」という経営資源に、同時に厚みを加えていくことが必要な段階に入っていきます。

これらの実践には、当然ある程度のオーナーシップの低減という痛みが伴います。しかし、座して死を待つ愚をおかすよりは、はるかに良い選択で、私はこれを、「“ベンチャー化”による事業再生」と呼んでおり、関西にはこの手法でまだまだ甦る企業があると思っています。商売は上手いが、マネジメントとなると、内向き・下向き・後向きなのが、関西の企業の弱点です。また、業績好調でも、経営者の高齢化問題は必ずやってきます。これからは、事業承継も含め、外向き・上向き・前向きの経営に一步踏み出そうとお考えの経営者の皆様のサポートに注力していきたいと考えています。是非、お気軽にお声がけ頂ければと考えております。(完)

オン・ユア・マーク(株)・(株)承継&再生) 社会保険労務士  
尾鼻 則史

## トラベル・コンシェルジュ SAKI

### ◆スリランカへの旅

約25年の内線が終結したスリランカ。今までは観光に対するイメージがあまり湧かなかったこの国も経済発展が期待され、平和に観光できる国へと成長してきております。



「光り輝く国」という意味を持つスリランカには素晴らしい魅力がたくさんあります。古い歴史を持つこの国の古代遺跡は輝かしい歴史を刻んでおり、今もなお民衆の信仰の対象として大切に保存されております。

シギリヤやキャンディ、ゴールなどの7つの世界遺産登録があり、その中でもシギリヤのシギリヤロック、「シギリヤ・レディ」と呼ばれるフレスコ画は、是非その歴史背景と共にご覧ください。

数多くの古代遺跡が残るスリランカには、サファリも多く点在します。古くから仏教国として栄えてきたこの国の人々は、自然の中に生きる動物たちに対する愛護の精神が強く、国土の10分の1が自然国立公園、動物保護区、鳥類保護区に指定されています。本格的にサファリを楽しみたい方には、公園内でのキャンプ生活などもお勧めです。

古代遺跡、サファリを堪能した後は、雄大で美しいインド洋のビーチでのんびりされてみてはいかがでしょうか。島の南端タンガラのビーチには、世界的に有名なアマンリゾートの1つである「amanwella-アマンウェラ」があります。スリランカにはこの「アマンウェラ」の他にも、「amangalla-アマンガラ」がゴールにあり、この2つのアマンに滞在する観光客も少なくありません。

女性の方には是非、本場のアーユルヴェーダも体験して頂きたいです。アーユルヴェーダはリラクゼーション効果よりも伝統医学として理解されており、数日間かけてアーユルヴェーダを体験するツアーも大変人気です。

さまざまな魅力を持つスリランカ。これから大注目間違いなしです。

#### 【スリランカ概要】

ビザ：30日以内の観光であれば不要

通貨：スリランカルピー (100円≒122スリランカルピー)

時差：日本より3時間半遅れています

気候：雨季と乾季に分かれますが、1年中通して25度～30度くらいです

宗教：おもに仏教

\*スリランカについてのお問合せは、アズトラベルサービス 柴辻まで。

問い合わせ先：アズトラベルサービス(株)

TEL：06-6947-7190

## 『TMB(2)』「シャモニーは大歓迎!？」

※TMB：ツールドモンブラン (トレッキング)

6月21日(夏至)、シャモニー(フランス)に到着。夜の9時半(現地時間)を過ぎていた。しかし、緯度の関係で明るい。



その時刻、その町の中を大勢の人が騒々しく動き回っていた。実は、シャモニーでは毎年『夏至』を祝って盛大な音楽祭が催され、あちこちの広場で無料の演奏会が開催されているのだった。

宿まで直接タクシーが行ってもらえない状況で、大きなサムソナイトを引きずることになったが、(勝手に)我々に対する歓迎ムードと受け取って、翌日からのトレッキングを思い、少しわくわくとした気分が湧き上がってきたのだった。

街の喧騒は真夜中まで続いた。

6月27日、モンブラン山群一周トレッキングを終了(フランス→イタリア→スイス→フランス)して、シャモニーに帰ってきた。すると、宿の近くが最初の日以上に騒々しい。有名な「シャモニーマラソン」(27日と28日の2日間に亘り異なる種目で開催)が開催されていたのだ。われわれは、初日の部が終わった興奮冷めやらぬ状況の中に戻ってきたのだった。

翌日(28日)、我々が帰国する日の朝、7時ちょうどに本命のフルマラソンがスタート。宿のすぐ近くにある教会がスタート地点。日本人も参加していた。山岳耐久マラソンであり、制限時間も8時間30分と長い過酷なレースのようだ。現地の人から「来年は参加しろよ。応援するから…」と声をかけられた。

スタート後の喧騒の中、それらをお見送りを受け止めて、我々は、晴れ渡った空に見えるモンブランの白き峰をしばし眺めた後帰国の途についたのだった。(完)

(写真は27日、マラソンを表示する垂れ幕の下でスタート地点の教会をバックの私)

藤井 暉彦



? 5年前(2004.10.末(29))の株価は ?  
日経平均終値は10,771円でした。今の株価をどう評価しますか…。

### ～VEC関西より～

♠この10月で「てんこもり」発刊5周年になります。また、私がVEC関西の支部長をして、15年になります。月日って知らない間に過ぎてゆくのですね。先般、近畿経済産業局、平工局長より思いがけず、感謝状を拝受しました。会員の皆様にも良くして頂くものですから、つい居座ってしまいました。有難うございました。(本田)

♥世界的にも有名なシルクド・ソレイユの「コレテオ」に行ってきた。中之島に張られた大きなテントの中でサーカスとは思えない程の素晴らしい演技・パフォーマンス!毎年演目が変わり来日するのは是非ご覧になられては如何でしょうか。(藤本)

♣発刊5周年を迎えるにあたり、この度経済産業省新規産業室長に就任されました、八尋俊英氏と、広範囲に交流連携されている三重県大阪事務所様からご寄稿いただきました。今後とも皆様方のご協力、ご支援よろしくお願ひ申し上げます。(澤村)

### ◆<交流会>

11月10日(火) 経営コンサルタント・税理士  
大阪府女性経営者有識者交流研究会  
会長 石田 和子 様



☎:06-6263-0366



## 心願成就



年末年始も近くなり、これからの時節は新しい誓いや願い事で神社へ参拝する機会も多くなります。そこで日頃VECとも交流のある、沖道夫氏（企業OB）が親しくされている京都・伏見にある東丸神社（あずままるじんじゃ）をご紹介いただき宮司の松村準二様から参拝の心得や神社に関する事を拝聴いたしました。

「今年の反省と来年の新たな目標設定の時」心静かに参拝されてはいかがでしょうか。

### ○神社のご来歴と御祭神を教えてください。

御祭神は荷田東丸（春満）（かだのあずままる）と申し、1669年（寛文9年）この社に誕生されました。

幼少の頃から歌道、書道等に秀れ、また古事記・万葉集等を通じて日本古来の精神・文化を研究することが大切であると提唱。（これを後に国学と言う）

賀茂真淵、本居宣長、平田篤胤らとともに国学の四大人の一人と称えられ、また八代將軍徳川吉宗公からは蔵書の鑑定・点検等の命を受けられたほか、古学（国学）普及のための倭学校創建を幕府に申出されるなど多くの功績を残されました。

1883年（明治16年）正四位が贈られたのを記念して社殿を創建。

以来「学問向上、受験合格」の神様として広く崇敬されている。

### ※東丸神社の名称の由来

祭神の荷田東丸の名前から来ています。参拝はいつでも可能ですが、御祈祷は午前9時から午後4時迄です。

### ○参拝方法と心得を教えてください。

- ・鳥居をくぐる時に少し低頭する。
- ・参道は中央を歩かない。（中央は神様が歩く道）
- ・手水舎（てみずしゃ）の柄杓で水を汲み、最初に左手を、次に右手を清めます。さらに右手に柄をもって左手に水を取り、口をすすぎ、最後に左手を清めます。
- ・賽銭を投じる。
- ・鈴を鳴らす。（邪気を払うため）
- ・拝礼。

神前に進んで軽くおじぎをします。

次に二拝（深く二度おじぎをする）

次に二拍手（手を二度打つ、そしてお願いごとをする）

次に一拝（深く一度おじぎをする）

次に軽くおじぎをして神前から退きます。

お願いの時に、自分の住所と名前を告げ、神様の高い徳をお授け下さいと心をこめてお願いします。

そして、神様は特に「ケガレ」を嫌われるので自分の気持ちが「ケガレ」ていてはだめです。「ケガレ」の中には「気枯れ」といった自分の心が沈んだ状態も含まれます。

※神社は「お祓い」をする所であり、新しい事を行なう時などの節目に参拝することは心も身体もリセットして邪念・邪気を取り除くことに一番の意味があります。

### ○ご利益について教えてください。

当神社は学問向上、合格の神様とされておりますが、商売繁盛、健康祈願、心願成就など自分の願いや思いを真に心からお祈りすれば、ご利益を受けられます。

反省も込めて「こういう事を目指しますから叶えて下さい」と心願します。

### ○近くに伏見稲荷大社がありますが一緒にお参りしても宜しいですか。

神道はもともと多神教であり、他の神社も一緒にお参りしても結構です。

どの神社にも同じ気持ち、心得で参拝することが大切で、邪念がないことです。

### ○一般の人が神職になることは可能でしょうか。

国学院大学や皇学館大学を卒業するか、神社の推薦等で研修・実習を受ければ資格取得は可能です。しかし一般の人が神職資格だけで生計をたてるのは難しく、個人の修行や人格向上としてなら考えられます。

### ◆東丸神社◆

所在地：〒612-0882

京都市伏見区深草藪之内町36

京阪電車 伏見稲荷駅下車徒歩約5分

JR奈良線 稲荷駅下車徒歩約1分

T E L : 075-641-4693

## 初心と出会い

弊社が財団法人VEC関西支部の本町通を挟んで向かいにある大阪国際ビルディングに本社を移転したのが2003年10月でした。現在もグループ会社と共に全国のオーナー企業に対する事業承継のコンサルティングを中心に事業展開しております。創業者の願いというのは、自分の理念を継承させていくことであります。私どもグループ会社全体で真の事業承継つまり、「魂」、「ミッション」の承継を、お手伝いできるように日々努力しております。

さて、日々の仕事の中で、さまざまな案件に取り組むとき、事前に思案に思案を重ね、練りに練って綿密な計画を立てる。いよいよ実行する段になっても、用意周到な準備をした上、念には念を入れて、なおかつ慎重に行動する。お客様と接するときは、言動に十分注意し、何事にも配慮する。そうすることによって、問題を起すリスクを減らすことができる。しかし、人はひとたび成功体験を味わうと自信を持つのはいいが、年月とともに自己の能力を過信してしまう。また、慣れるにしたがい、初心を忘れて謙虚な気持ちもなくなってしまう。したがって、当時と変わらずいつも初心忘れるべからずの気持ちをなくしてはならないと常々考えております。

また、弊社はグループ会社との協力のもと事業を行っております。

そのため、会社経営においてコミュニケーションやチームワークが極めて重要であることを痛感致します。人間関係を考える時、自分自身を振り返ると、学校に行き先生や同級生・先輩・後輩と出会い、社会に出て同期・上司・部下と出会い、また私の場合あくまでも趣味の領域ですが、草野球チームを結成しリーグ運営をしており、そこで仕事とは違った仲間との出会いもあり、それを楽しみにしております。これらすべての出会いを大切にすることで、それぞれの人との、「良い関係」が生まれると思います。相手との関係を深め、大切にすることで「関係の範囲」が広がり、これらが自己成長や生きがいになっている。改めて考えてみるとグループ会社を含め、さまざまな方々との良い関係が、企業経営者や顧客との出会いに繋がっていると感じさせられます。弊社はグループ会社の中で、事業保険を専門分野として取り組んでおります。企業が取り巻く環境が激しく変化するにつれ、企業経営を脅かすリスクも多種多様になっています。私たちは、企業の永続的發展を願い、人間の英知の結晶ともいえる素晴らしい金融商品である保険の優位性を駆使して、お客様の利益を実現するという確固たる心構えで挑んでいます。

(株) 榎ビジネスサポート

管理部課長 榎 秀幸

## 論より証拠

某自動車メーカーに在籍中、オイルショックがありました。サラリーマンとしての先行きに不安を感じた私は、歯科技工技術を学び、1983年に歯科技工所を開業しました。スタッフも増え、売上も伸びてはいましたが、どんなに頑張っても歯科技工では会社のスケールの大きさに限界があるというのが悩みでした。



そんな時、炭素繊維と出会ったのです。調べれば調べるほど炭素繊維の性質の面白さに魅かれ、炭素繊維を加工した健康グッズを考案、ついにはビンテックを立ち上げ、売り出すことになりました。始めは歯科技工所を継続しながらの販売でしたが、自動車の燃費向上グッズ（カーボン・エンジン・パワー）開発を機に歯科技工所を閉め、本格的に力を注ぐようになりました。

炭素繊維加工グッズをまず知人・友人に試してもらおうと、様々な分野で効果が出てきました。

ところが、いざ企業へ話を持っていくと、このデータは本当なのか？とまず疑いの目で見られてしまいます。本当かどうかサンプルをくれれば試してみる位はできる、と。

“論より証拠”。商品に自信のある私は、実際に商品を試せば間違いなく効果を確認できるはずだから、当然期待して結果を待ちます。

先方の返事かというと、確かに効果は見られるが、学術的な証明はないのか？、製造元はどこか？、どこか大手企業が採用しているか？云々…結局、購入には至りません。何故、自らの体験よりも学説や理論を信じようとするのだろうか？

ある交流会で知り合ったイタリア商社の方に商品の特性とデータを示したところ、日本製で、これほど効果が出る商品なら必ず売れると、意気揚々と交渉に乗り出してくれました。唯一の問題は価格です。円高、輸送コスト、関税…日本で販売するなら、こういう問題はないのですが。

とにかく日本人は肩書やブランドに非常に弱い。恐らく、或る大学教授が論文で証明し、大手企業が製造すれば、瞬く間にヒット商品になるだろう。世の中には良いものを作っても、マーケティング手腕が振るわず消えてしまう商品が星の数ほどあるに違いない。良いものを作れば売れるはずだという考えが甘かったと、痛感しております。しかし、一度脚光を浴びれば、また新しい商品をどんどん作ることが可能になります。

今、植物用カーボンにも力を入れています。昨年、有田ミカンでこの商品を試用すると、平均糖度15.7、最高糖度18.3を記録しました。ミカンの糖度は通常12前後。半信半疑だった農家の人もこの結果には驚いていました。現在、近畿大学と兵庫県立農業技術センターでこの商品のテストデータを採集中です。

ビンテックはまだ無名の会社ですが、色んな分野に目を向け、日本で起業する方々の励みになるような企業に成長させるべく、日々奮闘しております。

株式会社ビンテック 代表取締役 小阪紀之

TEL: 078-858-0455 FAX: 078-858-0140

ホームページ <http://bintecjp.com/>

## 日本証券経済研究所について

日本証券経済研究所は、証券市場についての基礎理論、基本問題、証券に関する諸制度、証券市場の構造等の調査研究機関として、様々な研究成果の発信を行っている。この日本証券経済研究所は1961年に発足した日本証券経済研究所と1958年に発足した大阪証券経済研究所が1969年に統合し一つの研究所となり現在に至っている。

「これからの証券界はしっかりとした経済分析のできる調査機構を持たないと時代に立ち遅れる」1958年、当時、大阪証券取引所の理事会議長として大阪証券界をリードしていた高橋要氏は、証券界の手で研究所を作ろうと考えたのが発端であった。そして昨年8月をもって創立50周年を迎えた。大阪研究所は、わが国に現存する銀行系、証券系の研究所や調査部、官公庁や大学付属の研究所とはかなり異なる独自の道を歩んできた。

大阪研究所のユニークさは、第1にその研究スタイルにあった。

研究員の日課は和洋の新聞・雑誌の切抜きから始まる。証券市場に関する事実関係が基礎にあり、その事実に基づいて抽象化・理論化に努める、すなわち「調査に基づく研究」のスタイルであった。「業界に役立つ調査サービス」を主とするのか、それとも「理論化をめざす研究」に重きを置くべきか、研究のあり方をめぐる路線を喧々諤々、闘い合わせて定着したといわれている。

第2のユニークさは、証券界がスポンサーであるにもかかわらず、ほぼ完全な形で自由が守られてきたことである。研究テーマの設定は上層部から与えられたものではない。新聞・雑誌の類から、証券市場がその時々抱えている課題を見つけてくるのである。テーマ設定が時代からかけ離れ、的外れであったなら、その後の研究は惨めなものとなる。研究の自由はまたその結果に対する自己責任を伴う。ほぼ完全な形で研究の自由が保障されたことについては二人の実質的創業者(高橋要氏と高橋が招聘した初代研究所長熊取谷武氏)の個性によるところが大きいと伝えられている。

このような思想は現在も引き継がれ、わが国の証券経済に関する研究で一石を投じている。

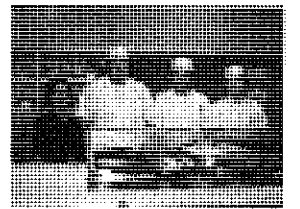
証券経済に興味もある方はぜひ併設されている証券図書館を活用していただきたい。44,000冊の和洋書がお待ちしている。

(財)日本証券経済研究所大阪研究所  
事務局長 岡本志郎

所在地: 大阪府中央区北浜1丁目5番5号 大阪平和ビル地下1階  
TEL: 06-6201-0062

## グルメ情報

最近、新装開店された「<sup>いっせい</sup>一誠」さんをご紹介します!



以前は住吉で永年やって来られたのですが、堺筋本町にてビジネスマン・OLさんの方々にもお値打ちで旨い「酒と旬の味」を堪能していただきたいと開店されました。

代表で料理長の牧野さん(奥様も可愛いです)自らが料理される魚貝類、天ぷら、蒸し物などはグルメ自慢の紳士・淑女も文句なしです!地酒も結構品揃え多く、ワインまであり料理の値段もお値打ち…。ランチタイムは1000円の「天ぷら定食」がオススメです、目の前で揚げたてを頂けます。

〒541-0054 大阪府中央区南本町2-4-16 デビスビルB1

地下鉄・堺筋本町16番出口から西へ3分

(アメリカン倶楽部ゴルフ店角を南へ)



Tel 06-6262-6789

ランチ 11:30~13:30 夜 17:30~23:00 休みは日・祝

## ~VEC関西より~

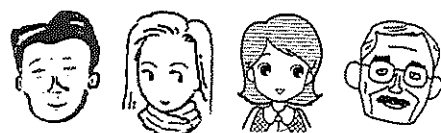
◆ニホン晴れ。すがすがしい空気と、青い空。今一番良い季節です。先日、諏訪湖に近い山に入り、なめこをたくさん採ってきて、なめこ鍋をしました。天然のなめこは大きく信州味噌の香りと調和してお酒が一段と旨かったです。自分ばかりでごめんなさい。(本田)

♥こう見えても私、美術館で好きな画家の作品を鑑賞するのが大好きなんです。京都市美術館「LOUVRE」へ開催期間終了間近のせいかわりに行ったにもかかわらず1時間待ち…。折角楽しみで行ったのに作品に酔うというより人に酔った感じでした。(濱本)

♣知っている様で案外知らない神社参拝の心得。年末年始が近くなり 京都伏見の東丸神社、松村宮司様から神様や神社について拝聴して参りました。皆様に八百万(やおよろず)の神様からのご加護があることをお祈りします。(澤村)

## ◆<交流会>

12月は例年どおりございません



☎:06-6263-0366